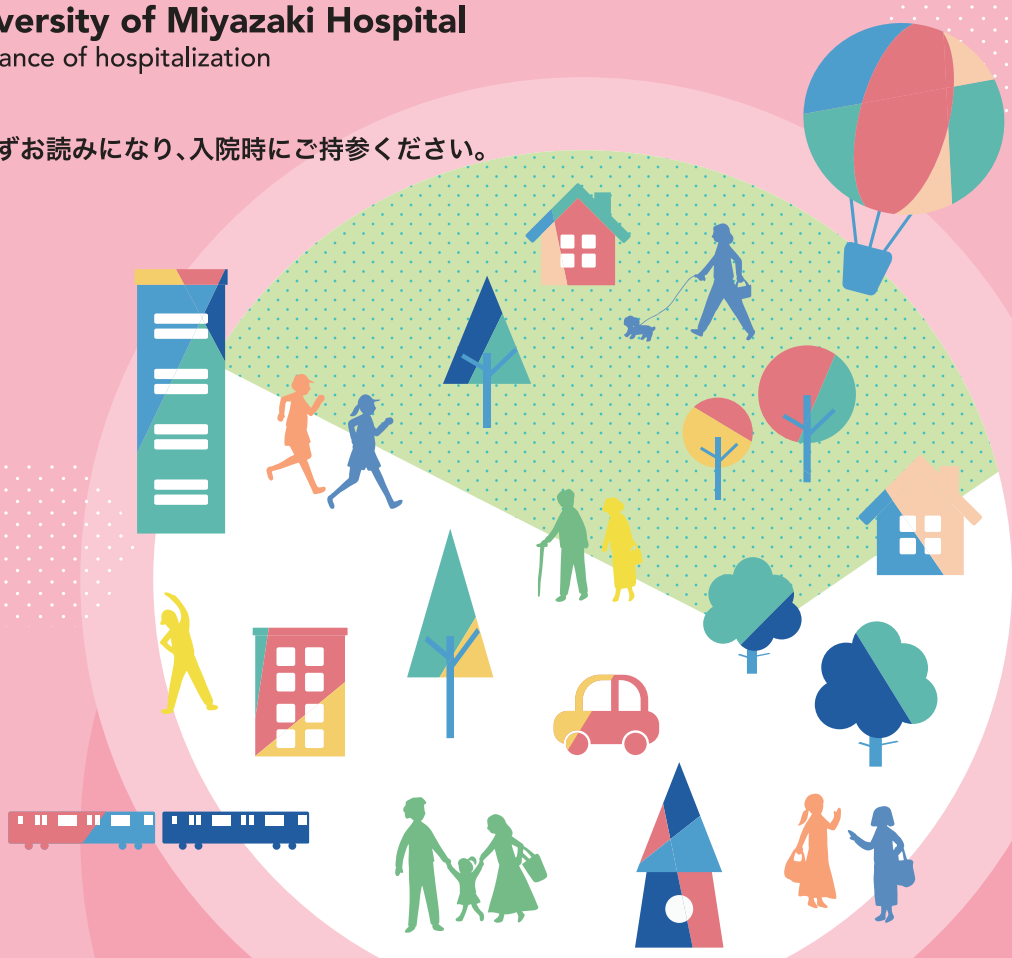
国立大学法人
宮崎大学医学部附属病院

# 入院のご案内

**University of Miyazaki Hospital**
Guidance of hospitalization

＊必ずお読みになり、入院時にご持参ください。







上記2枚の絵は、みなみのかぜ支援学校（宮崎市清武町）の生徒さんの作品です。

# 入院される皆様へ

本院は厚生労働大臣の定める特定機能病院の指定を受けており、地域の病院・診療所との連携を深める役割が求められています。

本院で治療を行い病状が安定された患者さんは、その後の診療等をお近くの病院・診療所にお願いすることもありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 理　念

診療、教育、研究を通して社会に貢献します。

## 基本方針

❶患者さんを医療チームの一員とする良質な医療の実践
❷地域の医療連携強化と最後の砦としての覚悟
❸臨床研究の推進による先端医療の開発と提供
❹人間性豊かな倫理性の高い医療人の育成
❺お互いを尊重し、チームワークのとれた職場環境の整備

## 患者さんの権利

### ～本院は患者さんの権利を守ります～

●どなたでも良質な医療を公平に受けることができます。
●診療の内容などについて、あらかじめ十分な情報と説明を受け、理解した後、同意あるいは拒否を選択する権利があります。
また、セカンドオピニオンを求めることができます。
●診療録に記録された自分の診療内容について、本院の規則に沿って、情報の提供を受けることができます。
●診療内容その他についてあなたの情報は保護されます。
●患者さんの尊厳は、医療行為のあらゆる場面において尊重されます。

## 患者さんの責務と病院からのお願い

❶ ご自身の健康状態及び変化を、正確に伝えてください。
❷安全、安心な医療サービス提供にご協力ください。
❸検査や治療などの医療行為は、理解と納得の上で受けてください。
❹すべての患者さんが快適な環境で適切な医療を受けることができるように、社会的ルールや病院の規則、職員の指示を守ってください。
・病院敷地内は全面禁煙です。いかなる場所でもタバコを吸わないでください。また、病院敷地周辺においてもマナーをお守りいただき、病院の近隣にお住いの方々のご迷惑となるような喫煙行為は固くお断りします。
・病院の設備や器物を大切に扱ってください。
・他の患者さんや職員への暴力・暴言、ハラスメントを禁じます。また、他の患者さんの迷惑になるような行為は慎んでください。
・病院内での許可のない録音・録画・写真撮影は個人情報保護の観点から禁止しています。また、SNS・ブログ等への投稿を固くお断りします。
※上記の事項を守っていただけない方については、受診をお断りする場合や診療が継続できない場合がございますので、ご了承ください。
❺本院は特定機能病院です。高度な医療を必要とする患者さんへの迅速な対応のため、なるべくすみやかな退院・転院をお願いします。
❻受けた医療に対して、医療費を遅滞なく支払ってください。また、制度の利用についてはご相談ください。
❼本院は教育･研究病院です。医療専門職の教育や、新しい診断・治療方法を開発するための研究へのご協力をお願いします。

# 患者さんの個人情報の取扱いについて

当病院では取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録を、医療機関として、また、教育研究機関として所定の目的に利用させていただく場合がありますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1．患者さんの個人情報は、各種法令に基づいた院内規定を守ったうえで下記の目的に利用されます。

(1) 当病院での利用

・患者さんがお受けになる医療サービス
・医療保険事務
・患者さんに関係する管理運営業務（入退院等の病棟管理、会計・経理、医療安全対策、医療サービスの向上）
・医療サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

(2) 当病院及び宮崎大学での利用

・医学系教育
・症例に基づく研究
・外部監査機関等への情報提供（法令、関係行政機関通知又は内規等に基づいた外部機関による監査又は報告等）
・この利用に当たりましては、可能な限り特定の個人を識別することができないようにします。

(3) 院外への情報提供

・他の病院、診療所、助産所、消防署（救急隊）、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との医療サービス等に関しての連携
・他の医療機関等からの医療サービス等に関しての照会への回答
・患者さんの診療等にあたり外部の医師等の意見・助言を求める場合
・検体検査業務の委託その他の業務委託
・患者さんの家族への病状説明
・関係法令等に基づくがん登録（院内がん登録、全国がん登録、地域がん登録）への情報提供
・疾患別がん登録への情報提供
・地域医療連携及び災害対応(県立病院群の電子カルテ共有及び電子カルテ情報共有サービスを利用した情報提供を含む、国大BCP)
・医療保険事務（保険事務の委託、審査支払機関へのレセプトの提出）
・審査支払機関又は保険者への照会
・審査支払機関又は保険者からの照会への回答
・関係法令等に基づく行政機関及び司法機関等への提出等
・関係法令等に基づいて事業者等からの委託を受けて健康診断を行った場合における、事業者等へのその結果通知
・医療上の専門資格に関わる行政機関又は医療に関する専門の団体等からの照会回答、専門資格に係る当該個人（医師・技師等の医療専門職）の実績確認
・医師賠償責任保険などに係る医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届け出等

2．上記利用目的以外に患者さんの個人情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。

3．個人情報の開示・訂正・利用停止について

当病院では､患者さんの個人情報の開示･訂正･利用停止につきましても､｢個人情報の保護に関する法律｣の規定にしたがって進めております。

手続きの詳細のほか、ご不明な点につきましては、下記窓口にお問い合わせ下さい。

4．医学知識普及を目的とした講演、著作等での利用や、当病院のホームページ等への掲載を行うことがありますが、個人を識別できる情報を削除した上で利用又は掲載します。

5．当病院では、取り扱う患者さんの個人情報の漏えい、滅失又は毀損の防止、その他の個人情報の安全管理のために、必要かつ適切な組織的、人的、物理的ないし技術的な措置 ( 安全管理措置 ) を講じます。

6．当病院での患者さんの個人情報の取扱い等に関する詳細については、配布物もしくは当病院のホームページを参照してください。また、ご質問・不明な点等がありましたら下記にご連絡ください。

患者相談室（担当:医療支援係）（０９８５－８５－９６０１）

# 子どもの患者さんの権利

## ～本院は、子どもの患者さんの権利を守ります～

- ひとりの人として大切にされます。
- もっともよいと考えられる治療を受けることができます。
- 病気や病気を治す方法を、わかる言葉や絵を使って、説明を受けることができます。
- どんなことでも、家族や病院の人に話したり、聞いたりすることができます。
- 自分で決められないときは、家族や病院の人に決めてもらうことができます。
- 知られたくないことは秘密にできます。
- からだや心の痛み、苦しみをできるだけ少なくしてもらうことができます。
- 大切な家族と、できる限りいっしょにいることができます。
- 入院中、できるだけ遊んだり、勉強することができます。



# 感染予防のご協力のお願い

新型コロナウイルス等の感染症対策を強化しています。当院では十分な感染防御策を行っておりますが、入院患者さんを感染症から守るため、以下のことにご協力お願いします。

## 入院日前にお知らせください

入院予定日より概ね **1 週間以内**に下記の①､②のいずれかに当てはまる場合は、ご連絡ください。

※入院日についてご相談する場合があります。

① 新型コロナ・インフルエンザ陽性者と接触した疑いがある。

② せき、のどの痛み、頭痛、発熱、鼻水、筋肉・関節の痛み、身体のだるさ、息苦しさ、下痢、においや味を感じなくなったなどの症状がある。

連絡先：０９８５－８５－９８９６（入院支援）

時　間：平日・土　９：００～１７：００

## マスク着用・手指消毒について

- 入院中は、可能な限りマスクを着用してお過ごしください
- 他者と近距離で会話する場合は、マスクを着用してください
- 病院、病室への入退出時や食事摂取前などは、こまめにアルコール手指消毒または手洗いを行ってください

### マスクについて

①入院時にマスクの持参をお願いします。
院内の売店、コンビニ、自販機（各玄関）で購入も可能です。マスクは、不織布マスクを着用し、ウレタンマスクや布マスクは使用しないでください。

②体調等でマスク着用が困難な場合はスタッフに申し出て下さい。

### 入院中の患者さんへのお願い

**「不織布マスク」**の着用にご協力ください。



院内における感染症予防および感染拡大防止のため、
マスクの着用にご協力をお願いいたします。
宮崎大学医学部附属病院

## 入院前


入院されるにあたって …… 7
入院の手続きについて …… 9
入院当日の受付場所 …… 9
マイナ保険証（マイナンバーカード）
のご提示にご協力ください …… 10
入院中に必要なもの …… 11
お子様が入院されるご家族へ …… 12
病室について …… 13
特等室・特別室について …… 13


## 入院中


入院中の感染対策について …… 15
針刺し事故等発生時の
血液検査のお願い …… 17
入院中の診療について …… 17
安全な入院生活を
過ごしていただくために …… 18
入院中の過ごし方について …… 20
入院中の食事について …… 22
入院中の付添いについて …… 22
入院中のご面会について …… 23


## 退院


退院までの流れ …… 25
入院費のお支払いについて …… 26
入院についての証明書 …… 28


## 入院費


限度額適用認定証について …… 29
入院中の食事負担額について …… 30
包括評価算定（DPC/PDPS）について …… 31
保険外負担・保険外併用療養費について …… 32
保険外負担一覧について …… 33


## その他


病院フロア案内図 …… 35
非常時には …… 37
非常階段等案内図 …… 37
諸施設のご案内 …… 39
病院駐車場について …… 40
患者支援センターのご案内 …… 41
患者相談窓口のご案内 …… 42
宮崎市立田野病院 …… 43

# 入院されるにあたって

## 限度額適用認定証について

限度額適用認定証を申請･取得し、医療機関へ提示することにより、入院費のお支払い額が軽減（自己負担限度額）されます。本院では、患者さんの同意を得て、本院から保険証の発行元に限度額情報を確認することができます。同意された場合は、限度額適用認定証の申請・取得が不要となります。

また、マイナ保険証のご利用の場合も、原則として限度額適用認定証の申請・取得は不要です。

ただし、限度額情報が確認できない場合は、患者さんに保険証の発行元へ確認をお願いする場合があります。

※「限度額適用認定証」については、P29 をご確認ください。

## 入院中の「かかりつけの病院」への受診について



現在の健康保険制度では、特別な理由がある場合を除き、入院中に健康保険証を使って「かかりつけの病院」などで診療を受けたり、ご家族が患者さんの代わりにお薬をもらうことはできません。その場合、健康保険証が使えず、**全額実費（10割負担）**でお支払いいただくことになりますので、ご注意ください。

※当院以外で処方されたお薬を服用及び使用されている場合は、必ず入院前に主治医にご連絡ください。

## 病院駐車場について

病院駐車場は、外来患者さん専用としてご利用いただいておりますので、**入院中の駐車はご遠慮ください**。病院駐車場は大変混み合っていますので、ご協力お願いします。

## 禁煙について

喫煙は、慢性閉塞性肺疾患はもちろん、心臓や血管などの循環器疾患、さらには肺がんや膀胱がんなどの悪性腫瘍などを引き起こす要因となります。

特に全身麻酔で手術を受けられる方は、その合併症の危険性が高まるなどの支障があります。

本院では、患者さんの健康管理、非喫煙者の受動喫煙の防止、火災予防のために、病院敷地内（建物および建物周辺、歩道、駐車場含む）は全面禁煙としています。敷地内で喫煙をされ、本院からの指示をお守りいただけない場合には、治療等の継続が難しくなる場合もありますのでご理解をお願いいたします。

また、敷地周辺でのたばこのポイ捨てによる苦情が多数寄せられていますので、喫煙およびたばこのポイ捨てについては固くお断りします。




## 許可のない撮影や録音はご遠慮ください

病院の施設及び敷地内における患者さんや職員のプライバシー及び個人情報を保護するため、許可のない写真・動画撮影、録音は禁止しております。

また、ＳＮＳ・ブログ等への投稿を固くお断りします。

※不審な方を見かけましたら、病院スタッフまでお知らせください。



## 身だしなみ等についてのお願い

**マニキュア・ジェルネイル・ペディキュア等のネイルは、色に関係なく、入院日までに必ず手足ともに落としてください。**

爪に体内の酸素量をはかるセンサーを取り付けるため、爪に色や装飾があると、体内の酸素濃度が正確に測定できません。



**下記のような装飾品は、事前に外してください。**

万が一外れない場合は、患者さんの安全のために切断させていただく場合があります。



指 輪



ブレスレット



ピアス

**入れ墨・タトゥーが入っている方、アートメイクをされている方、入れ歯を装着している方、ウィッグを着用されている方は、事前にお申し出ください。**



**整髪料や一時染毛料（増毛パウダー・白髪ファンデーション・ヘアマスカラ・ヘアカラースプレー等）、化粧品、カラーコンタクト、金属を使用している下着やヒートテック（赤外線下着・保温性下着）などの着用はお控えください。**

金属を含むものがあるため、手術や MRI 検査の際にやけどをする危険性があります。

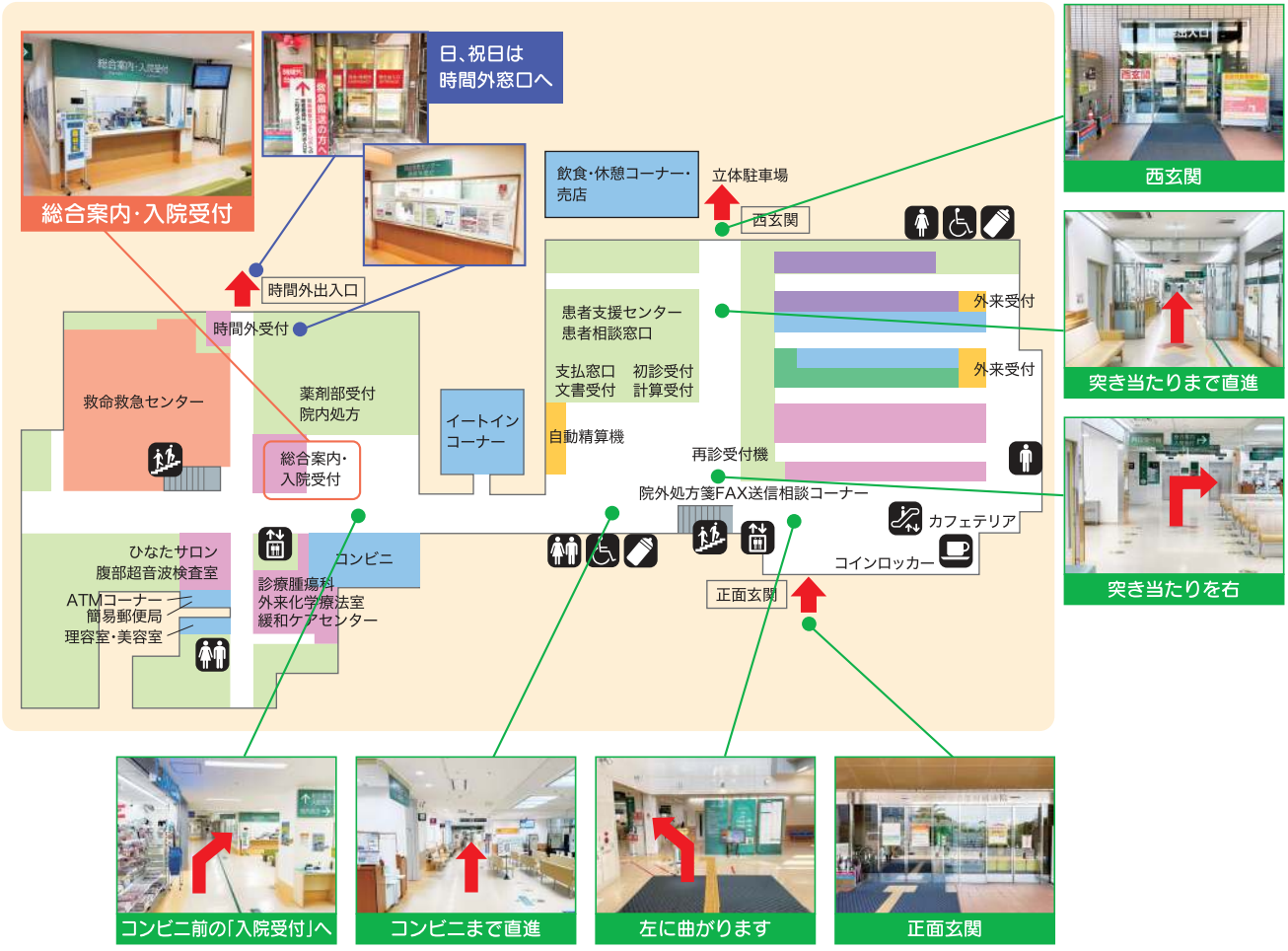


# 入院の手続きについて

1. 入院を予約された方には、入院される診療科もしくは患者支援センターから入院日をお知らせします。
2. 入院当日は、予定の時間までに病棟１階**総合案内・入院受付**でお手続きをお済ませください。入院予定の時間に間に合わない時や、ご都合により入院予約の変更や取り消しをされる方は、必ず当該診療科もしくは患者支援センターへご連絡をお願いします。
3. 疾病の原因が交通事故・仕事中（労災）の場合は、必ず入院手続きの際にお申し出ください。
4. 入院当日および入院中の飲酒はご遠慮ください。
5. 入院時に個人情報の対応に関してご希望があれば、入院手続きの際にお申し出ください。
6. 日曜・祝日・年末年始・時間外の入院手続きは病棟１階**時間外受付**で行っています。

# 入院当日の受付場所

入院当日は、コンビニ前の**「総合案内・入院受付」**へお越しください。
※日、祝日に入院する方は、時間外窓口へ起こしください。



## 入院当日に提出してもらうもの

- □ 入院申込・誓約書及び保証書（3枚複写）
- □ 印鑑（認め印可）
- □ マイナンバーカード（または資格確認書）
- □ 限度額適用認定証/標準負担減額認定証（お持ちの方）
  ※マイナンバーカードを保険証として利用される方は不要です。
- □ 診察券（再入院の方は2枚）
- □ 過去３ヶ月以内の入院の有無の確認書
- □ 服用中及び使用中のお薬（入院期間分）、お薬手帳
- □ 介護保険被保険者証・介護保険負担割合証
- □ 障がい者手帳
- □ 診療科から指定されたもの・書類
- □ 公的機関（国県市町村）が発行している医療費受給資格証明書および受給者証
  ※すべてご持参ください。

（特定医療費（指定難病）、更生医療、育成医療、小児慢性特定疾患、乳幼児医療、ひとり親（母子・父子）、家庭医療、重度心身障がい者医療、医療扶助など）





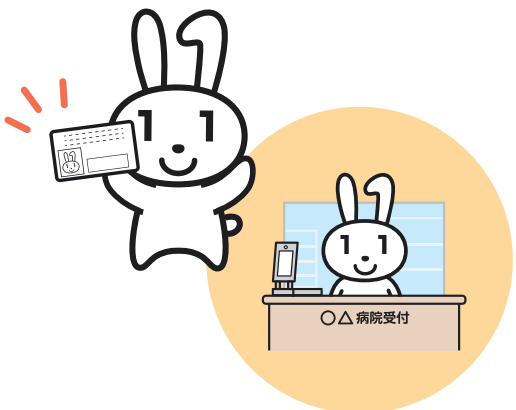


※保険証等の有効期間、記載事項が変更されたり、退職等により保険証が変わった場合は速やかに病棟１階総合案内・入院受付へお申し出ください。お申し出のない場合、変更日以降は全額自己負担にさせていただく場合があります。

## マイナ保険証（マイナンバーカード）のご提示にご協力ください

本院では、患者さんがどの健康保険に加入しているか、またその健康保険資格が有効かどうかをオンラインで確認するシステムを導入しており、専用のカードリーダーにマイナ保険証をかざすだけで、必要な情報を確認することができます。

また、マイナ保険証を利用すれば、事前の手続きなく、限度額情報の提供に同意することで、高額療養費制度における限度額を超える支払いが免除されます。



# 入院中に必要なもの

## A お薬

・服用中のお薬（入院期間分）




・お薬手帳




・薬剤情報提供書（お薬の説明書）




## B 院内での履物

※安全のため、「滑りにくい靴」をお持ちください。

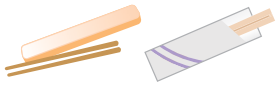



## C 食事用具

・水またはお茶



・箸　または　わりばし



・スプーン



## D 洗面用具

・歯磨きセット



・義歯ケース



・くし等



## E 入浴用具

・石けん



・シャンプー



## F テレビ用のイヤホン等

※院内のコンビニでも販売しております。



## G 下着類

・シャツ類
※前開きのものが望ましい



・パンツ類

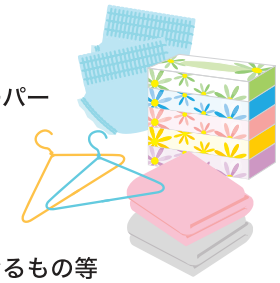


## H 寝間着



・貸出しの寝間着（病衣）もあります。
・診療、治療等が行いやすい前開きのものが望ましい。
・汚れた場合用として予備を１着以上ご準備ください。

## I 日用品その他



・タオル
・ティッシュペーパー
・筆記用具
・ハンガー
・紙おむつ
・病衣の上にはおるもの等
・洗剤（洗濯機を利用される方）

※ご自分の持ち物には、お名前をご記入ください。
※盗難防止のため、貴重品や多額の現金はお持ちにならないでください。（スタッフステーション等でお預かりはできません。）
※水道水は、飲用できません。飲用水（500mlペットボトルで3本程度）は、別途、ご準備ください。
（院内のコンビニでも販売しております。）
※入院中の貴重品・電化製品の持ち込み
・原則禁止とする。
・持ち込んだ場合は、使用の禁止や持ち帰りを指示することがある。
・無断での持ち込みは、自己責任での管理とする。

### 入院セットについて

本院では、入院生活に必要となる病衣・タオル（バスタオル・フェイスタオル）・おむつ（紙おむつ・パッド）を、日額定額制でご利用いただけるサービスを導入しております。
また、歯ブラシやシャンプーなどの消耗品もセットでご利用いただけます。
詳細は別紙案内をご覧ください。

# お子様が入院されるご家族へ

1 階の総合案内で入院手続きを済ませ、各病棟へお越しください。
入院当日下記のものをご準備ください。忘れもののないよう事前にチェックをお願いします。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 診察券(2枚ある方は2枚とも) | | 保険証 | | 入院誓約書 | |
| 外来で渡された記入用紙一式(記載したもの) | | 母子手帳 | | 印鑑 | |
| ボディーソープ・シャンプー | | 洗濯洗剤 | | 歯ブラシ・歯磨き粉 | |
| スプーン・お箸・コップ | | タオル・バスタオル | | 下着・オムツ・おしりふき | |
| 勉強道具(学童期以上) | | ティッシュペーパー | | パジャマ・足に合った靴 | |

※ご自宅の哺乳瓶を使用したい方、また搾乳している方は、哺乳瓶や搾乳器、ミルトン等の消毒物品の準備をお願いします。
**収納に限りがありますので最小限の荷物でお願い致します。**

## 入院時の付き添いをされる際は、以下の点にご協力ください

1. **付き添いをされる方について**
   ＊付き添いは原則として、両親もしくは祖父母の1名とさせていただきます。
   ＊病棟により付添者の制限があります。
2. **食事について**
   ＊付き添い者の食事は病院からは出ませんので、各自でご準備ください。
   ＊ミルクも病院食として準備しますので食事代が発生します。
3. **入院について**
   ＊付き添いの方も毎日シャワーのみご利用できます。
   ＊詳しくは入院後に説明させて頂きます。
4. **付き添い者の寝具について**
   ＊必要な方は寝具一式の貸し出しができます。(1日300円または1日500円マット付きがあります)
5. **洗濯について**
   ＊病棟に洗濯機(60分200円)と、乾燥機(20分100円)が設置してあります。
6. **面会について**
   ＊面会は、その時の院内の取り決めに沿って可能ですが、面会の際はマスク着用と手指消毒をお願いします。(風邪症状などの自覚症状がある方との面会はご遠慮ください。)
7. **駐車場について**
   ＊入院期間中に病院に車の駐車を希望される方は、入院時に病棟看護師へ必ずお知らせください。
   ＊入院期間中の身障者駐車場への駐車はご遠慮ください。

## 小児科病棟へ入院患者様へ

### ●プレイルームの使用について

感染しやすい方や、重篤な基礎疾患を有する方が入院しており、感染の広がりを防ぐため、**入院日から3日間はプレイルームを使用禁止**しています。

**《入院時のお願い》**

入院前や入院当日にお子さまや付き添いをされるご家族に以下の症状がある場合は、外来または病棟に必ずご連絡ください。

●発熱　●嘔吐、下痢　●目の充血　●発疹　●咳、鼻汁
※インフルエンザ、水ぼうそう、おたふく、流行性結膜炎などに罹った方との接触がある場合も事前にご連絡ください。

**お問い合わせ**　TEL.0985-85-9896(入院支援)　月～水、金、土曜日(9:00～16:00)

# 病室について



本院の病棟は、各診療科別に分かれておりますが、患者さんに１日でも早く入院していただけるよう、場合によっては担当診療科以外の病棟に入院していただくこともあります。また、病状によっては病室を移動していただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 床頭台について

入院生活を快適に過ごしていただけるよう患者さんが入院中に使用する床頭台（テレビ・冷蔵庫）を定額でご利用いただけるサービスを導入しております。

詳細は、別紙案内をご覧ください。

# 特等室・特別室について

ご希望により、個室もご利用できます。入院説明時にスタッフへお申し出ください。なお、室料は保険診療の扱いではなく、全額実費（10割負担）となります。

## 利用申し込みにあたって

- 部屋数が少ないため、ご希望に添えない場合があります。
- 病気の程度や治療上、特等室・特別室を必要とする患者さんが生じた場合は、お部屋を替わっていただくことがありますので、ご了承ください。
- 電話料金は室料とは別に料金をお支払いいただきます。
- 電話の利用は、平日以外に入室された場合、休日明けからとなります。

## 室料について

利用される部屋によって、１日ごとに室料がかかります。

| 区　分 | 病　棟 | 室料(1日につき) | 付　帯　設　備 |
|---|---|---|---|
| 特等室(個室) | ７東西 | 19,800円(税込) | バス、シャワー、トイレ、流し台、冷蔵庫、電子レンジ、電気ポット、テレビ、電話 |
| 特別室A(個室) | ２東、３東西、４西<br>５東西、６東西、７東西 | 8,800円(税込) | 冷蔵庫、テレビ、トイレ |
| 特別室B(個室)<br>(ご希望に添えない場合があります。) | ２南、３西、７東 | 6,600円(税込) | 冷蔵庫、テレビ |

※テレビ及び冷蔵庫の使用料は特別室使用料に含まれます。





特等室

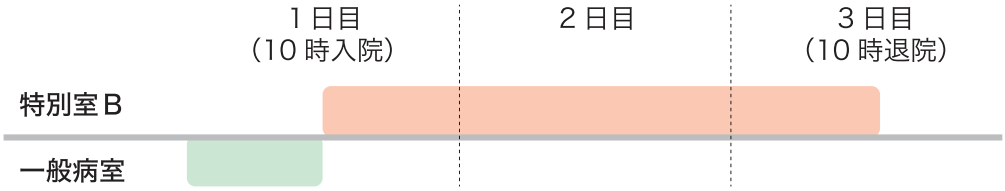


特別室Ａ



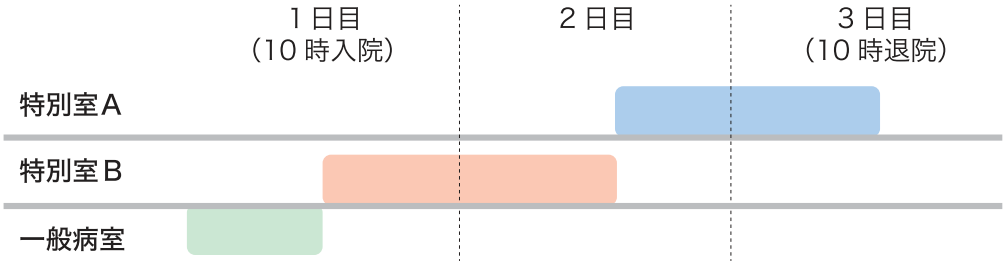
特別室Ｂ

例１　入院１日目に一般病室へ入室、その日の途中からに特別室Ｂへ移動し、そのまま退院




●室料＝6,600（1日目）＋ 6,600（2日目）＋ 6,600（3日目）＝ 19,800円

例２　入院１日目に一般病室へ入室、その日の途中から特別室Ｂへ移動し、
入院２日目に特別室Ａへ移動し、そのまま退院




●室料＝6,600（1日目）＋ 8,800（2日目）＋ 8,800（3日目）＝ 24,200円

# 入院中の感染対策について

感染予防にご協力をお願いいたします。

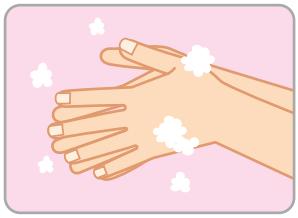
## 手洗い・手の消毒のお願い！

- 病室への入出時は、病室入口に設置してある消毒液（アルコール）をご使用されるか、手洗いをお願いいたします。
- トイレに行かれた後や食事前には、必ず手洗いをしましょう。

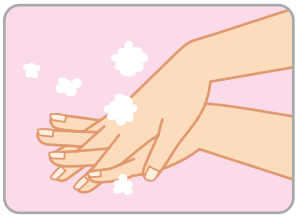
## 1 手洗い

### 石鹸と流水による手洗い

❶手を濡らし、石鹸をつける



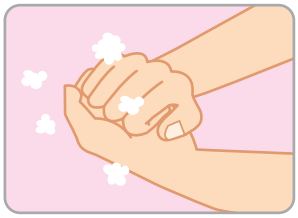
❷手のひらを洗う



❸手の甲を洗う



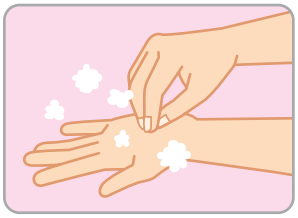
❹指の間を洗う



❺指全体を洗う



❻親指をねじり洗う



❼指先を洗う



❽手首も洗う

❾流水ですすぐ

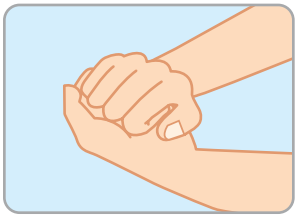
❿ペーパータオルで十分に水分を拭き取る

## 2 手指消毒

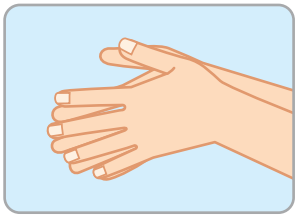
### 速乾性手指消毒剤による手指消毒



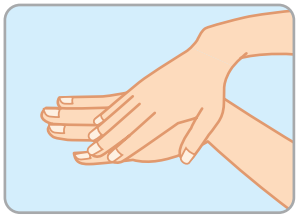
❶手のひらにワンプッシュ（約3ml）とる
※ゲル状タイプは500円玉を目安にとる



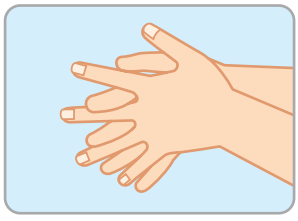
❷両手の指先に擦り込む



❸手のひらに擦り込む



❹手の甲によく擦り込む



❺指の間にも擦り込む



❻親指にも擦り込む



❼手首にも擦り込む

❽アルコールが手に浸透（乾燥）するまで、❶～❼の手順を繰り返す

## 咳エチケットのお願い！

入院中に咳やくしゃみをする際は、咳エチケットを守って過ごしていただくようお願いします。

●口元を覆わずに



●手で口元を押さえて





手で咳・くしゃみを押さえてしまったらすぐに手洗いをお願いします

●ハンカチやティッシュで口と鼻を覆う

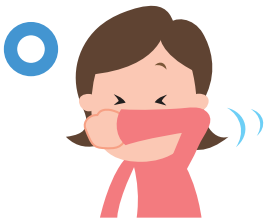


●マスクを付けて



外来診療棟１階にあるマスクの自動販売機でご購入できます

●上着の内側や袖で覆う「肘ブロック」



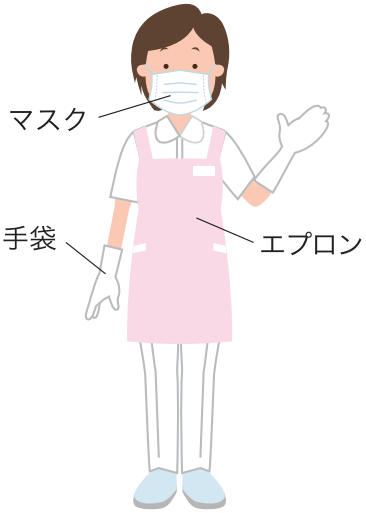
## 食べ物のやり取りは控えましょう！

- 患者さんの間でのお菓子、食べ物（特に生もの、果物など）のやり取りはお控えください。

## 隔離について

- 感染症やその疑いの場合は、隔離という措置を取る場合があります。その場合は、その都度医師や看護師がご説明をいたします。
- 患者さんに感染対策の必要な菌が確認された場合など、職員は感染を広げないように手袋やエプロンなどの防護具を着用してケアさせていただくことがあります。

必要に応じて
ガウン、ゴーグルを着用




## ベットネームへの感染対策の表示について

- 当院ではベッドを訪れる医療スタッフや清掃スタッフが適切な感染対策を実施できるよう、必要に応じて患者さんのベットネーム周囲に感染対策のための防護具（マスク、手袋、エプロン）のシールを貼らせていただいておりますが、何らかの理由で表示を希望されない場合は、スタッフへお申し出ください。

〈防護具シール〉




〈表示例〉

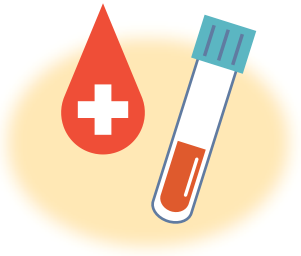


## 針刺し事故等発生時の血液検査のお願い

診療上の処置・検査・手術時などには鋭利な器具を用いるため、他者の血液や体液が付着した器具により患者さんや職員が針刺しをしたり、粘膜（口や眼）への血液・体液の曝露（以下、針刺しという）が起こることがあります。本院においては、針刺しの防止に努めておりますが、防止策を講じていても、発生することがあります。その際には、感染防止の処置を行うために、針刺しをした当事者のみならず、その相手の方の血液・体液（曝露源）の感染症の検査（B 型肝炎ウイルス：HBV、C 型肝炎ウイルス：HCV、ヒト免疫不全ウイルス：HIV、ヒト T 細胞白血病ウイルス 1 型：HTLV-1、梅毒）が必要です。感染症によっては、針刺しをした当事者に速やかな感染防止処置を講じなければならないため緊急の検査が必要です。

そのため、患者さんに採血検査をお願いすることや、検査室に保管されている患者さんの採血検体を使って検査を行うことがあります。

つきましては予めこのような感染症の検査の実施についてご同意を頂きたくお願い申し上げます。なお、検査結果については、針刺しをした当事者の感染防止処置に利用する以外は、個人情報保護を厳守し、結果は患者さんご本人だけに報告することとします。また、その際の検査費用は本院が負担いたします。



**〈針刺し・粘膜曝露とは〉**

針刺しとは、処置・検査・手術のときなどに、誤って使用済みの針など鋭利なもので自身や周りの人を傷つけてしまうことをいいます。

粘膜曝露とは、自身の粘膜部位（眼球結膜など）が、他の人の血液や液体にさらされることをいいます。

## 入院中の診療について

1. 診療は、主治医が中心となり、その他の医師と協力して行います。
2. 入院中は、診療科長・病棟医長が、適切な診療のため、定期的に回診を行います。
3. 主治医が不在の時は当直医が診療を行います。
4. 病気のことや検査・治療などについてご不明な点は些細なことでも医師や看護師に遠慮なくお尋ねください。



# 安全な入院生活を過ごしていただくために

本院では、入院される皆様が安心して医療を受けられるよう、病院全体で医療安全に取り組んでいます。ご理解の上、ご協力をお願いします。

## 医療安全について

■ 患者さんの取り違え防止のために、以下の確認方法についてご協力ください。

- 患者さんを間違えないよう、フルネームで確認します。また、聞き違いを防ぐために、患者さん自身にフルネームで名乗っていただきます。
- 検査等の度にお名前と生年月日をお尋ねします。




■ 患者さんだけでなくご家族の方も一緒に医療安全の取り組み、治療への参加をお願いします。このような時はお気軽にお尋ねください。

- お薬をもらったけれど、飲み方が今までと違うみたい･･･
- 明日の検査、説明してくれたけど、よく分からなかった･･･
- 治療を勧めてくれたけど、他に方法はないのか？聞きそびれてしまった･･･
- こんなことを聞いてもいいのかな･･･？



■ 医師をはじめとする医療者に対して、自分の健康に関する情報を正確にご提供ください。

- 患者さんの治療歴、服薬歴、アレルギーの有無。
- 患者さんの健康状態及び病状の変化は、速やかに医療者へお伝えください。
- 検査や治療などについては、十分な説明を受け、理解した上で同意してください。
- 納得できないことや理解しづらいことはご遠慮なくご質問ください。
- 医療者のお伝えすることで大切なことはメモをとるなどして予防・治療に役立ててください。

■ 診療等に支障を与えないよう病院内の規則や指示を守ってください。

- 医療者と協力し、自らの医療に積極的に参加してください。
- 他の患者さんの迷惑にならないようご配慮ください。
- 暴力的行為、威嚇的な言動など、診療の迷惑となる行為がある時は、診療をお断りする場合があります。

トピックス

# 転倒・転落にお気をつけください！

## ～「転倒転落予防」へのご協力のお願い～

入院生活は、今まで住み慣れた生活環境とは異なります。

入院中は、ベッド上で過ごすことが増え、**筋力が低下し、思いがけない転倒転落**につながることがあります。また、病院の床は、畳、カーペットやフローリングに比べて硬いため、転倒すると**骨折、頭部打撲後に重度な障害**が残る可能性や**生命に危険を及ぼす**こともあります。

そこで、患者さん・ご家族の方には、転倒転落を予防するため以下のことに、ご協力をお願い致します。

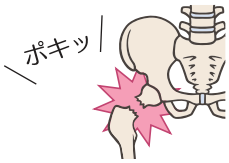
### ● **転びにくい履き物**を、ご使用ください

**転倒の原因となる履き物【禁止です】**






**「ぬげやすく、滑りやすい、摩擦が強い履き物」は、転倒につながります**




**Aさん**

「スリッパで慌てて歩いたら、
足がもつれて大腿部を骨折しました」

**望ましい履き物【かかとのある靴タイプをご使用ください】**



### ● **「一人では動かずに、必ず看護師を呼んでください」**と説明を受けた場合は、一人では動かずに、必ずナースコールでお呼びください




**「少しなら大丈夫」が、転倒につながります**



**Bさん**

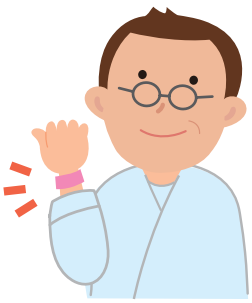
「今日は調子が良いと思って、
少しくらい一人で大丈夫と動いたら、
途中で足の力が入らず、転びました」

**Cさん**

「リハビリが始まって、一人で動いてみようと歩いたら、
途中で動けなくなって、つかまるものも近くになくて…
この後、前に倒れました」



## リストバンドについて



入院中はリストバンドを常に着用していただいております。リストバンドは患者さんの確認及び治療や投薬などの際に利用します。

リストバンドは水に濡れても問題ありません。また、外出・外泊の際は切断することもできます。

## 診察券の使用について

入院中はひも付きの診察券を常にお持ちください。病室以外での検査や他の診療科を受診する際に、患者さんの確認のために使用します。

なお、退院後に再度入院される時は、診察券を２枚ともご持参ください。

※紛失された場合は、１枚 110 円で再発行いたします。

## 携帯電話の使用について

携帯電話を院内へ持ち込む場合は、常にマナーモードでのご使用をお願いします。

### 通話可能区域




- 病棟各階デイルーム兼面談室
- 病棟エレベーターホール（３階病棟エレベーターホールを除く）
- ３階 ICU 前の家族控室
- 各病棟の個室（個室以外の病室は、各病棟スタッフにご確認ください）

メールは、下記の禁止場所以外であれば、使用できます。

### 禁　止　場　所

次の場所では、電源を切ってください。

- 手術室、ICU、総合周産期母子医療センター、MRI、救急救命センター等

## ゴミの分別について

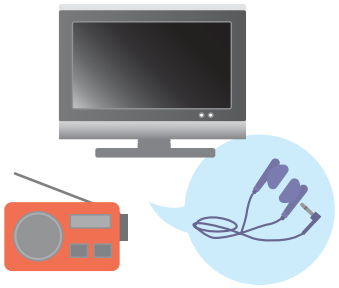
病棟内の整理・整頓・清潔にご協力ください。ゴミはきちんと分別し、決められた容器へお捨てください。なお、治療時に使用した包帯・ガーゼ・脱脂綿等を自分で取り外した時は、ご自身で捨てずに、必ず医師・看護師等の病院職員にお知らせください。

# 入院中の過ごし方について

1. 入院中は治療に専念され、注意事項ならびに医師・看護師の指示をお守りください。なお、指示が守れない場合は退院していただくこともありますのでご注意ください。
2. 病棟を離れる際は、必ず看護師にお申し出ください。

3. 外出又は外泊を希望される方は、２日前までに医師の許可を受けてください。
4. 洗濯は各病棟にある洗濯機（有料）と乾燥機（有料）をご利用ください。
   ※利用の際は、洗剤をご準備ください。
5. テレビ・ラジオはイヤホンでお聞きください。イヤホンは院内コンビニでもお求めになれます。

- 病室にはテレビが設置してありますので、テレビの持ち込みはご遠慮ください。
- 症状によってはテレビの鑑賞に主治医の許可が必要な場合があります。

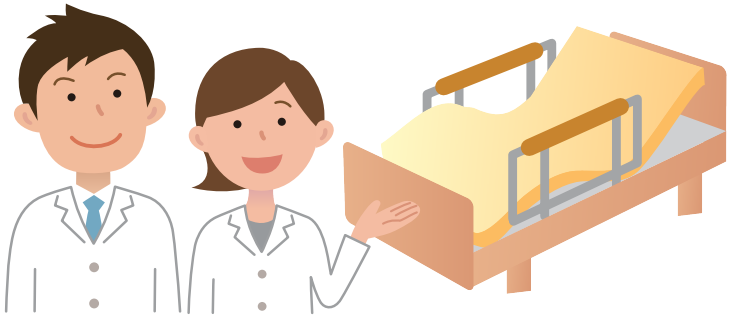


6. 天井灯は下記の時間に消灯します。

| | |
|---|---|
| **21時** | ● 廊下、洗面所、共用の場所<br>● 小児病棟の病室 |
| **22時** | ● 小児科以外の病棟 |

**※消灯時間中は、看護師がライトをつけて、点滴等の確認を行います。**

7. 電話の取り次ぎは緊急時以外はお受けしておりません。伝言のみ承ります。
8. 緊急連絡先に変更があった場合は、速やかに病棟スタッフへお申し出ください。
9. 患者さん宛の郵便には「○○病棟」とお書きください。患者さん宛の郵便物又は宅急便が届きましたら、ご連絡をします。
   ※休日の郵便物は、郵便局に留め置きとなり、本院には配達されません。
10. 使用中の医療機器には、安全のため、手で触れないようにしてください。
11. 当院には、抵抗力が低下している患者さんが多く入院していることから、宮崎市保健所の指導の下、**水道水の飲用は控えていただいております。**
12. 事故防止のため、床頭台、枕元に倒れたりする物を置かないでください。
    また、床やベットの下も清掃が行き届かず不衛生になりますので、物を置かないでください。
13. 病室には、貴重品や多額の現金をお持ち込みにならないようにお願いします。もし、持ち込まれた際に**盗難等が発生しても本院では責任を負いかねます。**
14. 本職員へのお志は固くお断りします。



# 入院中の食事について

本院では、温かい物は温かく、冷たい物は冷たく、適温でお届けできるように温冷配膳車を使用して、病棟まで配膳しております。

- 食事時間は下記のとおりです。

朝食　7：30　　昼食　12：00　　夕食　18：00

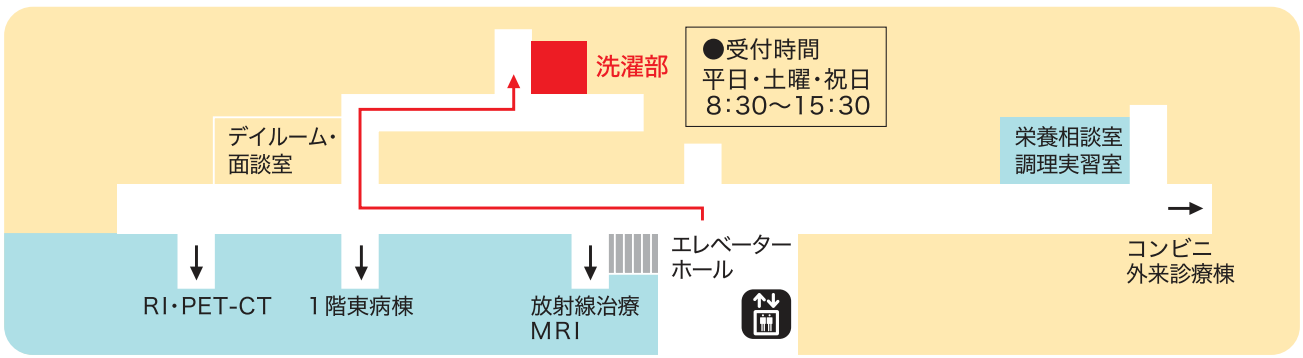
- 調理した食品は、食中毒防止の為、配膳後２時間以内にお召し上がりください。検査等で食事時間が遅くなる場合は、遅延食（パン・飲み物等の軽食）をご準備いたします。
- 入院中の食事は、治療の一環です。管理栄養士がそれぞれの症状にあった食事を提供しております。**治療の妨げになる飲食物はお持ち込みにならないでください。**



- 常食の方を対象に、選択メニューを週３日（水・木・金曜日の昼食、夕食）に実施しております。毎週月曜日の昼食時に、食札に申込用紙を添付してますので、希望される場合はお申し込みください。（選択食は、１食につき70円（令和６年４月から）別途料金が発生します。）
  ※食事の種類により選べない場合がございます。また、手術・処置のある方は、希望されても提供できない場合がございます。
- **食物アレルギーがある方は、お早めに医師・看護師・管理栄養士にお知らせください。**
- 各階に食堂（デイルーム）がありますので、ご利用ください。
- 栄養相談室（１階）にて、管理栄養士が食事療法等の相談を行っております。入院中あるいは退院後の食事療法に関してご希望がありましたら、医師・看護師・管理栄養士にお申し出ください。
- 準備された食事を患者のご都合で摂取されない場合は、自己負担金のお支払いが必要です。

# 入院中の付添いについて

原則として付添いは必要ありません。ただし、症状によっては医師及び看護師長の許可を得て、ご家族の方が付添うことができます。簡易ベッドの貸出（有料）は洗濯部にて行っております。貸出を希望される場合は、病棟スタッフステーションにお申し出ください。手続きなどについて、病院スタッフがご説明いたします。



# 入院中のご面会について

## 基本方針

本院では、患者の療養上の利益および退院支援の観点から、原則として面会を可能とします。

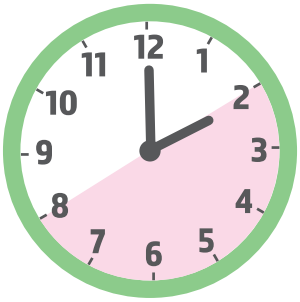
ただし、患者または他の患者等の安全確保や感染防止の観点から、やむを得ない場合には必要最小限の範囲で面会を制限することがあります。

※患者さんの安全と快適な療養環境のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 面会時間

面会時間は以下のとおりとします。

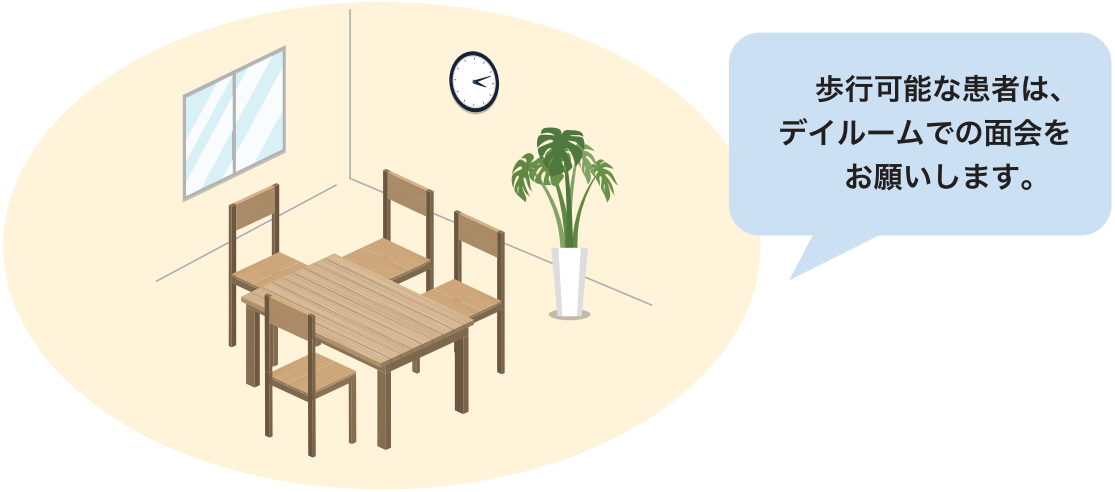
**14:00～20:00**



※患者の状態や病棟運営上の必要に応じて調整する場合があります。

## 面会人数、面会時間および場所

❶面会人数は**原則１～２名程度まで**とします。
❷３名以上での面会を希望する場合は、事前に病棟スタッフへ申し出てください。
❸面会時間は１回あたり**30分**を目安とします。
❹歩行可能な患者は、原則としてデイルームで面会を行います。
❺デイルームへの移動が困難な患者については、病室での面会を認めます。
❻患者の状態、病室環境、病棟の混雑状況や感染症発生状況等により面会方法を調整する場合があります。



## 面会時の遵守事項

面会者は、以下の事項を遵守するものとします。

1



発熱や咳等の症状がある場合、インフルエンザや新型コロナ陽性者との接触後数日以内は、面会をご遠慮ください。

2




手指衛生およびマスク着用を徹底すること。

3



病棟職員の指示に従うこと。

4




面会時間および人数の目安を守ること。

5



感染予防のため、小さなお子様の面会はお断りしています。

6




食べ物の差し入れをされる際は、事前に医師・看護師に確認すること。

7



生花の持ち込みは固くお断りいたします。

面会する患者さんの病室が分からないときは下記でお尋ねください。

**■月曜日・火曜日・水曜日・木曜日・金曜日・土曜日**

- 時間内（8:30 ～ 17:00）　病棟 1 階　総合案内・入院受付
- 時間外（17:00 ～翌日 8:30）　病棟 1 階　時間外受付

**■日曜日・祝日**

- 時間内・時間外　病棟 1 階　時間外受付

ご家族・友人・勤務先の方々に上記についてご協力をいただくようお伝えください。

# 退院までの流れ

流れ 1

## 退院日のお知らせ

主治医が退院日を決定したら、主治医または病院スタッフから退院日をお伝えします。

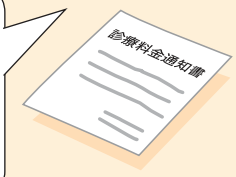
流れ 2

## 診療料金通知書

退院日に「診療料金通知書」をお手元にお届けします。



**入院費は、治療内容などにより退院日に金額が確定しない場合があります。**
その際は、金額確定後にご請求（ご案内）いたします。
あらかじめご了承ください。




流れ 3

## お支払い

退院日に、入院費を外来診療棟１階**支払窓口**または**自動精算機**にてお支払いください。

通院支援アプリ「らくらく会計」でもお支払い可能です。

※ご利用前に、必ず注意事項をご確認ください。




※休診日、時間外でのお支払いは、病棟１階**時間外受付**でお支払いください。

※退院支援アプリの「らくらく会計」を利用して入院費をお支払いする場合は、「診療料金通知書」がお手元に届いた際に、利用画面をご提示ください。
ご利用の前に右上の QRL「らくらく会計利用時のお願いと注意事項」もご確認ください。
退院支援アプリの登録は、外来診療棟１階の専用窓口（文書窓口前）へお越しください。




▶通院支援アプリ専用窓口 申込時間 8:00～16:00

# 入院費のお支払いについて

## 退院当日の入院費のお支払いについて

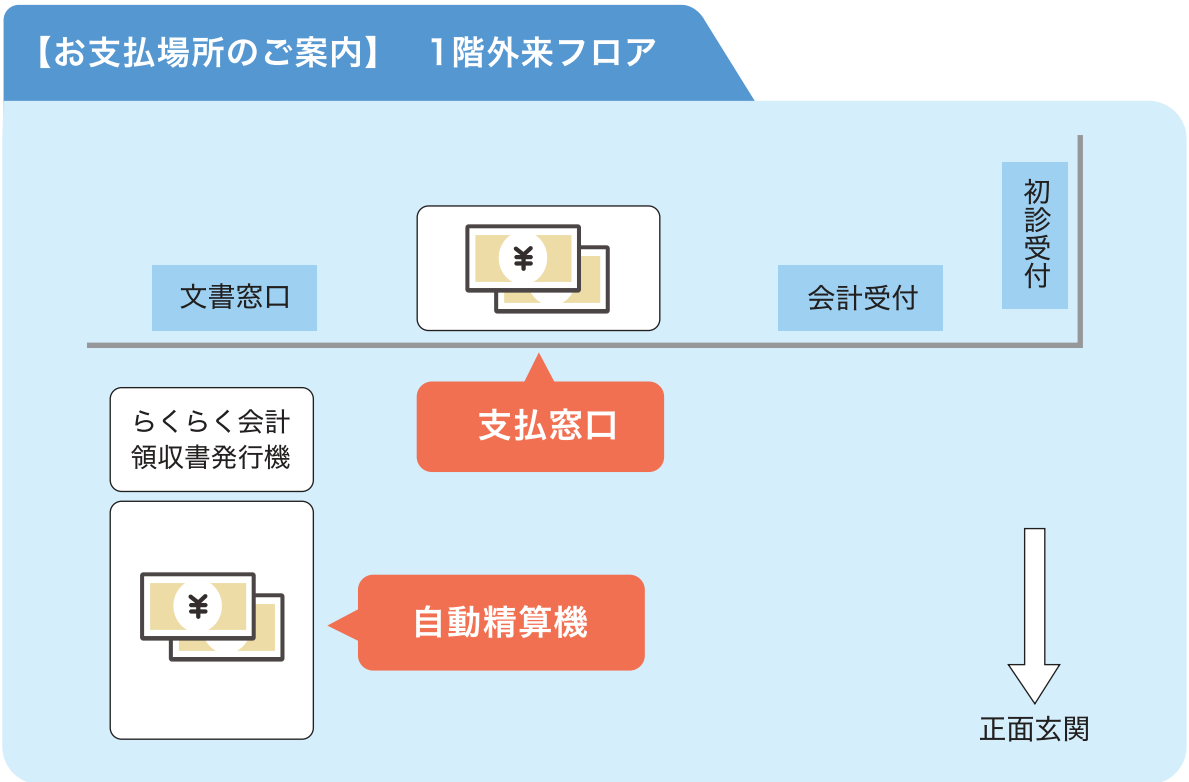
退院日に「診療料金通知書」をお手元にお届けします。
お支払いは、外来診療棟１階**支払窓口**または**自動精算機**にてお支払いください。

## 入院中の入院費（定期請求）のお支払いについて

月をまたぐ入院費は、月締めで翌月 10 日以降に「診療料金通知書」をお手元にお届けします。
お支払いは当月末までに外来診療棟１階**支払窓口**または**自動精算機**にてお支払いください。

## 支払場所

外来診療棟１階　**支払窓口**または**自動精算機**
※休診日、時間外でのお支払いは、病棟１階**時間外受付**でお支払いください。




休診日、時間外でのお支払いは、病棟１階**時間外受付**でお支払いください。
（クレジットカード・デビットカードも対応可）

## ご利用可能なカードについて

お支払いには、各種クレジットカード、デビットカードもご利用いただけます。

### クレジットカードでのお支払い

〔利用可能なクレジットカード〕

### デビットカードでのお支払い

〔利用可能なデビットカード〕

金融機関発行のキャッシュカードを使って、
口座から引き落としするお支払い方法です。

※ご不明な点がありましたら、外来診療棟１階支払窓口にお尋ねください。

## お支払いの内容について

入院費についてご不明な点がありましたら、平日・土曜８:30 ～ 17:00 に、病棟１階総合案内・入院受付にてお尋ねください。

## ATMについて

院内に郵便局と ATM（宮崎銀行、コンビニ）がありますので、ご利用ください。

## 領収証書

各種の証明等に必要となりますので、大切に保管してください（再発行はできません）。

## 保険証の確認について

入院中に保険証が変更となった場合には、速やかに病棟１階総合案内・入院受付に保険証（またはマイナンバーカード）をご提示ください。保険証の提示がなされていないと診療料金が正しく計算されないことがありますのでご注意ください。

※低所得Ⅰ又はⅡに該当する方は、加入している医療保険の保険者が発行する健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証を、被保険者証等に添えて医療機関の窓口に提示することにより、減額を受けられます。
※詳しくは、加入している医療保険の保険者までお問い合わせください。
※「限度額適用認定証」・「健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付は申請をした月の１日まで遡るため、前月分は対象外となります。
月末の緊急入院や緊急手術などは注意が必要です。

# 入院についての証明書

診断書・証明書については、外来診療棟１階文書受付窓口で申請をお願いします。
午前中は外来患者さんで混み合いますので、退院・転院の前日の午後までに手続きをお願いします。

**申　　請**　文書受付窓口　月・火・水・金・土　9:00 ～ 15:00

**受　　取**　文書受付窓口　月・火・水・金・土　9:00 ～ 17:00

**注意事項**

①発行した診断書について、患者さんの要望等により記載内容を訂正し再発行することはできません。
②１診療科１回の入院につき１通発行します。同じ傷病名で入退院を繰り返す場合は、１通にまとめて発行することができます。
③同一傷病名の同一診療について複数の診断書が必要な場合は、診断書ごとに文書料が発生します。
④出来上がりまでに、退院・転院後３週間程度かかります。また、症状によってはそれ以上の日数を要する場合があります。
⑤診断書に記載すべき内容によっては、必要事項を確認するために改めて診察を受けていただく場合があります。
⑥診断書の受け取りには、お申し込み時にお渡しする「文書作成申請書兼預かり書（控え）」と「診察券」を必ずご用意ください。代理の方が申し込みや受け取りに来られる場合は、「委任状」と「身分証明書」も併せてご用意ください。ご用意のない場合は、お渡しできません。

**取扱文書**

| 文書名 | 文書料 | 備　考 |
|---|---|---|
| 普通診断書 | 2,200円 | ※本院所定の様式 |
| 特殊診断書 | 5,500円 | 生命保険診断書、身体障害者診断書、障害年金診断書など |
| 死亡診断書 | 3,300円 | 死体検案書　※市町村への提出用 |
| 普通証明書 | 2,200円 | ※本院所定の様式 |
| 特殊証明書 | 5,500円 | |
| 郵便手数料<br>※郵送希望の場合 | 470円 | 簡易書留、１通４枚まで |

※その他取扱文書（傷病手当金支給請求書等）の詳細については、外来診療棟１階文書受付窓口にお問い合わせください。
※医療費助成等（特定医療費（指定難病）、小児慢性特定疾患等）の新規申請は、外来診療棟１階にある患者支援センターにお問い合わせください。

# 限度額適用認定証について

事前に申請すると、入院費が、自己負担限度額までになります。
※入院したときの差額ベット代や食事代、保険外の負担分は対象になりません。

**★自己負担限度額とは**

高額療養費の自己負担限度額は、年齢および所得状況により設定されています。

**※令和8年8月から高額医療費制度の限度額が以下のとおり変更になります。**

## 69歳以下の方

| 所得区分 | | ひと月の上限額（世帯ごと） | 年間上限額 |
|---|---|---|---|
| ア | 年収約1,160万円～ | 270,300円＋（総医療費−901,000円）×1%<br>〈多数回該当 ： 140,100円〉 | 168万円 |
| イ | 年収約770～1,160万円 | 179,100円＋（総医療費−597,000円）×1%<br>〈多数回該当 ： 93,000円〉 | 111万円 |
| ウ | 年収約370～770万円 | 85,800円＋（総医療費−286,000円）×1%<br>〈多数回該当 ： 44,400円〉 | 53万円 |
| エ | ～年収約370万円 | 61,500円〈多数回該当 ： 44,400円〉 | 53万円 |
| オ | 低所得者 | 36,900円〈多数回該当 ： 24,600円〉 | 29万円 |

●同一世帯（同じ医療保険に加入している方）が同じ月に21,000円を超える医療費を支払った時は、それぞれを合算し、合算額が自己負担限度額を超えた場合、超えた医療費が後日払い戻されます。

## 70歳以上の方 （65歳～74歳で一定の障害がある方）

| 所得区分 | | 外来（個人ごと） | 入院（世帯ごと） | |
|---|---|---|---|---|
| | | ひと月の上限額 | ひと月の上限額 | 年間上限額 |
| 現役並み | 現役並みⅢ<br>年収約1,160万円～ | 270,300円＋（総医療費−901,000円）×1%<br>〈多数回該当 ： 140,100円〉 | | 168万円 |
| | 現役並みⅡ<br>年収約770～1,160万円 | 179,100円＋（総医療費−597,000円）×1%<br>〈多数回該当 ： 93,000円〉 | | 111万円 |
| | 現役並みⅠ<br>年収約370～770万円 | 85,800円＋（総医療費−286,000円）×1%<br>〈多数回該当 ： 44,400円〉 | | 53万円 |
| 一般 | 一般<br>～年収約370万円 | 22,000円<br>（年間上限 ： 216,000円） | 61,500円<br>〈多数回該当 ： 44,400円〉 | 53万円<br>（※1） |
| 住民税非課税 | 低所得者Ⅱ | 11,000円<br>（年間上限 ： 96,000円） | 25,700円<br>〈多数回該当 ： 24,600円〉 | 29万円 |
| | 低所得者Ⅰ | 8,000円 | 15,700円 | 18万円 |

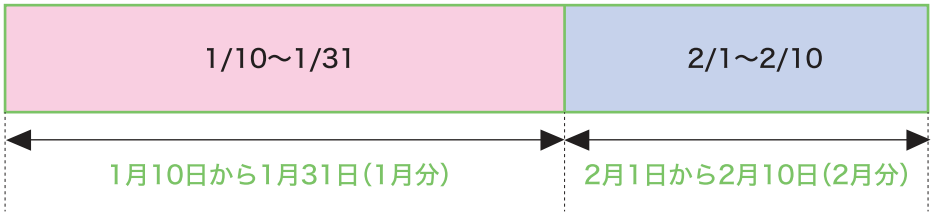
●70歳以上の方は同一世帯（同じ医療保険に加入している方）において、金額にかかわらず合算できます。合算額が自己負担限度額を超えるとき、その超えた医療費が払い戻されます。
●多数回該当は、過去12か月以内に3回以上、上記自己負担上限額を超えた場合、自己負担上限額が下がります。
●※1 ：「年収換算～約200万円」区分に該当することが確認できた方は、年間上限41万円を適用し、令和9年8月以降に償還払いされます。

**申請窓口**

- ●協会けんぽ:全国健康保険協会各都道府県支部
- ●組合保険:各健康保険組合
- ●船員保険:全国健康保険協会各都道府県支部
- ●共済組合:共済組合
- ●国民健康保険(市町村):市町村役場
- ●国民健康保険(組合):組合
- ●後期高齢者医療:市町村役場
  (75歳以上・65歳から74歳で一定の障害がある人)

注意! 高額療養費は、1か月ごとで計算されます。月またぎで入院をする場合はご注意ください。

例 1月10日から2月10日まで入院した場合






上記の例の場合、**1月分高額療養費と2月分高額療養費で2回に分けて請求**します。
※領収書が2枚(1月分と2月分)発行されます。

### 限度額情報の確認について

本院が患者さんの限度額情報を保険証の発行元に確認した場合、「限度額適用認定証」および「標準負担額減額認定証(対象者のみ)」の申請・取得が不要になります。

また、マイナンバーカードを保険証として利用される場合も、限度額適用認定証の申請が不要になります。

希望される場合は、入院申込・誓約書及び保証書の該当箇所に ☑ (チェック)をつけてください。

**ただし、限度額情報が確認できない場合は、患者さんに保険証の発行元へ確認をお願いする場合があります。**

## 入院中の食事負担額について

入院中の食事についてご負担いただく金額は、次の表のとおりです。

### 食事の負担額の減額について

#### 「減額認定証」をお持ちの方は入院手続時に必ずご提示ください

住民税非課税の世帯に属する方等で、標準負担額の減額認定を受けている場合は食事の負担額が減額されますので、「減額認定証」を入院手続時に必ずご提示ください。

事前に提示がない場合は減額できない場合がありますのでご了承ください。

※入院申込・誓約書及び保証書の「患者さんの保険証の発行元に限度額情報を確認する」に同意されている方は「減額認定証」のご提示は不要です。

また、マイナンバーカードをマイナ保険証として利用される場合も「減額認定証」のご提示は不要です。

## 入院中の食事負担額

| 適 用 区 分 | | 標準負担額（1食）<br>令和8年6月1日から |
|---|---|---|
| 一般および現役並み所得者 | | 550円 |
| 小児慢性特定疾病児童等<br>又は指定特定医療を受ける指定難病患者 | | 330円 |
| 低所得Ⅱ住民税非課税 | 過去12ヶ月の入院日数<br>90日まで | 270円 |
| | 過去12ヶ月の入院日数<br>90日以上 | 220円 |
| 低所得Ⅰ<br>（所得が一定の基準に充たない70歳以上の方） | | 130円 |

※90日を超える入院がある時の食事療養費の減額は、申請手続きが必要です。

### 注意事項

●同じ医療機関であっても、医科と歯科（歯科以外）は分けて計算します。
●同じ医療機関でも、入院と外来は分けてそれぞれ計算します。
●薬局（院外処方）は一旦支払いますが、同じ医療機関から処方された薬の費用は合算できます。
●2カ所以上の医療機関を受診・入院した場合は、それぞれの医療機関での支払いが必要です。
●1ヶ月（1日から末日まで）単位の計算になります。月をまたいで入院された場合は、それぞれの月でお支払いが必要になります。
●保険外負担分（入院したときの差額ベッド代や食事代など）は、対象外です。

### お問い合わせ・申請窓口

●協会けんぽ：全国健康保険協会各都道府県支部
●組合保険：各健康保険組合
●船員保険：全国健康保険協会各都道府県支部
●後期高齢者医療保険：市町村役場
（75歳以上、65歳～74歳で一定の障害がある方）
●国民健康保険（市町村）：市町村役場
●国民健康保険組合：各組合
●共済組合：各共済組合

※お不明な点は加入している保険にご確認ください。

# 包括評価算定（DPC/PDPS）について

宮崎大学医学部附属病院は、厚生労働省の認可を受け「入院医療の包括評価」の対象病院となっているため、入院費用は、包括評価制度を基本として計算いたします。

### 包括評価とは？

包括評価とは、行われた診療行為の点数を加算して計算していくのではなく、病名と症状、治療内容に応じて定められた１日当たりの点数を基本として計算していく方法です。

## 包括される項目・計算方法は？

入院基本料や検査、投薬、注射、画像診断等は包括される項目に含まれ、診療の内容に関わらず、１日当たりの点数で計算されます。

ただし、手術や一部の処置・検査等については、包括項目には含まれていないため、定められた診療行為の点数を加算する出来高算定で計算されます。

●計算方法は…

入院費 ＝ （ １日あたりの包括点数 × 入院日数 × 医療機関別係数※ ＋ 出来高点数 ）×10円

１日あたりの包括点数：入院基本料／処置／画像診断／投薬／注射／検査／手術・麻酔／処置・検査等の一部／リハビリテーション／食事

※医療機関別係数：病院の機能や体制により定められている係数

## 対象となる患者さんは？

一般病棟の入院患者さんで、傷病名が診断群分類（DPC）に該当する場合が対象となります。外来の患者さん、一般病棟以外に入院する患者さん、診断群分類（DPC）に該当しない患者さんなどは、対象外となり、出来高算定となります。

## 包括評価と出来高算定を選択できるのか？

患者さんは選択できません。

各診療科の医師の判断に基づいて決定されます。

ご不明な点は、病棟１階総合案内・入院受付でお尋ねください。

# 保険外負担・保険外併用療養費について

当院では、診療費の一部において「保険外負担」や「保険外併用療養費」が発生する場合があります。

以下の内容をご理解いただき、必要に応じてご利用くださいますようお願い申し上げます。

## 保険外負担とは（全額自己負担）

公的医療保険が適用されない費用であり、診療とは直接関係のないサービスや物品に対して発生します。これらの費用は全額、患者様のご負担となります。

主な例

- 診断書・証明書などの文書料
- インフルエンザ等の予防接種　など

※実費金額はP33を参照ください。

### ●包括同意のお願い

これらの費用は、ご利用いただいた分だけ実費でご負担いただくことになります。入院の手続きをスムーズに進めるため、また、患者さんのご負担を軽減するために、あらかじめこれらの費用についてまとめてご同意（包括的同意）をお願いしております。

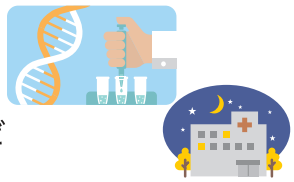
ご同意いただけましたら、入院申込書・誓約書および保証書のチェック欄にご記入をお願いいたします。

## 保険外併用療養費とは（保険＋自己負担）

保険診療に加え、保険が適用されない一部の医療（自由診療）を併せて受ける場合に発生する費用です。この場合、保険が適用される部分は通常通りの負担割合で、保険外の部分は全額自己負担となります。

**主な対象**

- 先進医療（厚生労働省が認めた高度な医療技術）
- 治験（新しい薬の効果や安全性を調べるための試験）
- 選定療養費（個室・特別室料、時間外診療、紹介状なしの受診）など



保険外併用療養費については、ご利用の際に、その都度、内容や費用をご説明のうえ、ご理解とご同意をいただいてから実施いたします。

# 保険外負担一覧について

| 名　　称 | 規格等 | 金額（税込） |
|---|---|---|
| 予　防　接　種　等　料　金 | | |
| 乾燥弱毒生風しんワクチン | 1回 | 5,940円 |
| 水痘ワクチン | 1回 | 6,430円 |
| 組換え沈降B型肝炎ワクチン | 1回 | 3,600円 |
| 組換え沈降B型肝炎ワクチン | 1回 | 3,900円 |
| MRワクチン | 1回 | 9,410円 |
| 乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン（ミールビックⅡ皮下注用） | 1回 | 8,800円 |
| 乾燥BCGワクチン | 1回 | 8,630円 |
| 乾燥弱毒おたふくかぜワクチン | 1回 | 4,560円 |
| 乾燥弱毒生麻しんワクチン | 1回 | 5,660円 |
| 日本脳炎ワクチン | 1回 | 5,040円 |
| 二種混合ワクチン | 1回 | 4,740円 |
| 乾燥ヘモウイルスb型(Hib)ワクチン | 1回 | 7,410円 |
| 子宮頸ガン予防ワクチン | 1回 | 15,430円 |
| 子宮頸ガン予防ワクチン（シルガード9） | 1回 | 23,820円 |
| 沈降15価肺炎球菌結合型ワクチン（バクニュバンス） | 1回 | 8,980円 |
| 沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン（プレベナー20） | 1回 | 9,450円 |
| 肺炎球菌ワクチン（ニューモバックスNP） | 1回 | 6,160円 |
| 21価肺炎球菌結合型ワクチン（キャップバックス筋注シリンジ） | 1回 | 12,100円 |
| インフルエンザHAワクチン | 1回 | 3,680円 |
| 経鼻弱毒生インフルエンザワクチン（フルミスト点鼻液） | 1回 | 7,030円 |
| 1価ロタウイルスワクチン（ロタリックス） | 1回 | 12,450円 |
| 5価ロタウイルスワクチン（ロタテック） | 1回 | 7,730円 |
| 不活化ポリオワクチン | 1回 | 8,860円 |

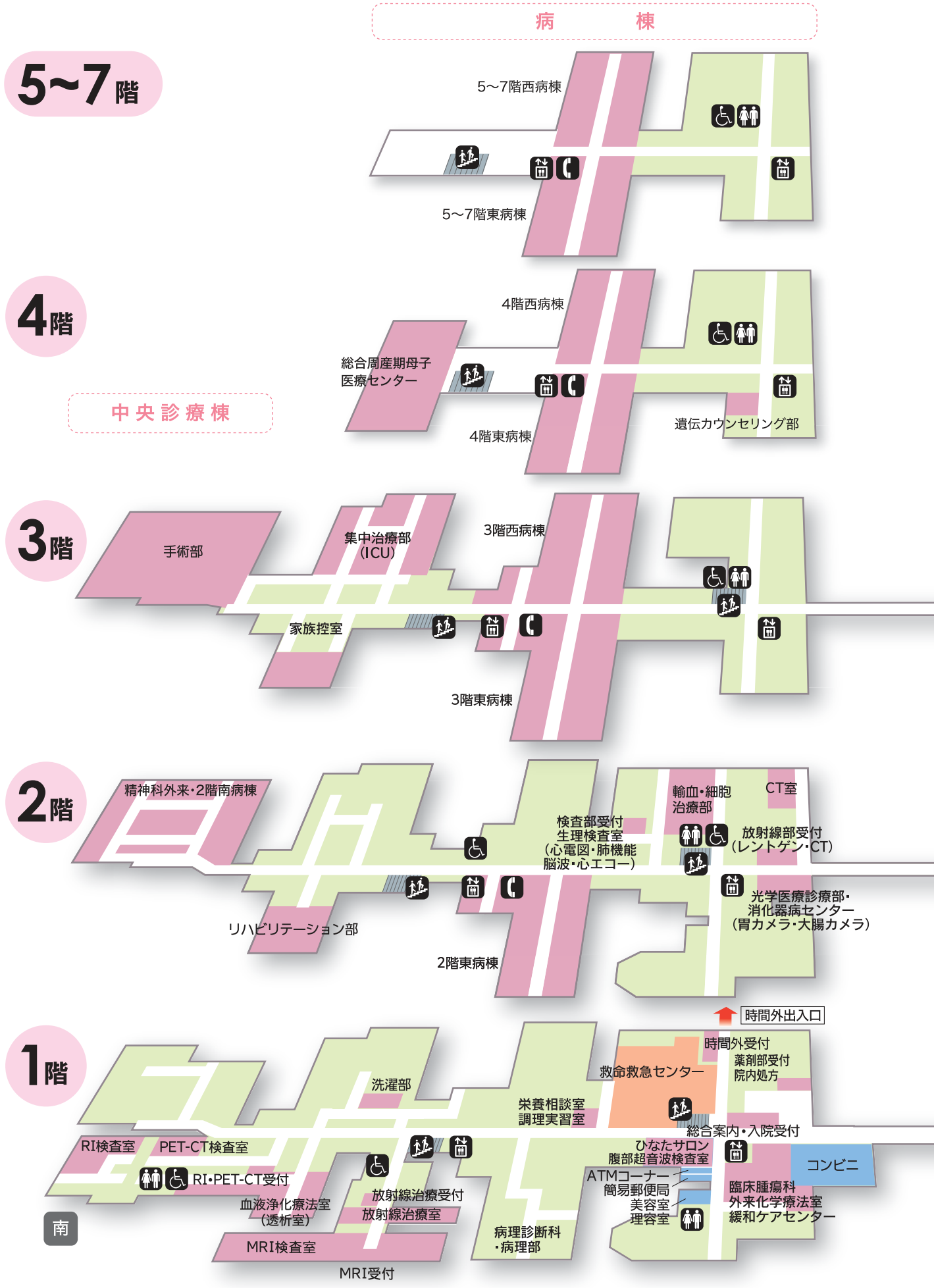
| 名　　称 | 規格等 | 金額（税込） |
|---|---|---|
| 予　防　接　種　等　料　金 | | |
| 四種混合ワクチン | 1 回 | 10,010円 |
| 4価髄膜炎菌ワクチン（メンクアッドフィ筋注） | 1 回 | 20,660円 |
| 三種混合ワクチン | 1 回 | 3,110円 |
| 帯状疱疹ワクチン | 1 回 | 19,190円 |
| A型肝炎ワクチン | 1 回 | 6,210円 |
| 破傷風ワクチン | 1 回 | 2,110円 |
| RSウイルスワクチン（アレックスビー筋注用） | 1 回 | 23,060円 |
| RSウイルスワクチン（アブリスボ筋注用） | 1 回 | 27,410円 |
| 五種混合ワクチン | 1 回 | 17,620円 |
| コロナウイルス（SARS-CoV-2）RNAワクチン（コミナティ筋注シリンジ） | 1 回 | 13,220円 |
| 文書料（法令に基づき無料で交付すべきものを除く） | | |
| 診断書料 | 1 通 | 2,200円 |
| 死亡診断書（死体検案書を含む。）料 | 1 通 | 3,300円 |
| 特殊診断書料 | 1 通 | 5,500円 |
| 証明書料 | 1 通 | 2,200円 |
| 特殊証明書料 | 1 通 | 5,500円 |
| 介護保険申請に係る主治医意見書（新規申請者） | 1 通 | 5,500円 |
| 介護保険申請に係る主治医意見書（継続申請者） | 1 通 | 4,400円 |
| 手　数　料　等 | | |
| 文書郵送手数料 | 1 通 | 470円 |
| 面談料 | 1 回 | 5,500円 |
| 診察券再発行手数料 | 1 枚 | 110円 |
| 新生児保育料 | 1 日 | 11,000円 |
| 特殊ミルク調乳料 | 1 日 | 100円 |
| 複　写　料 | | |
| 診療録等複写料（電子式複写） | 1 枚 | 30円 |
| CD−Rによる複写料 | 1 枚 | 1,100円 |
| 貸　与　料　等 | | |
| 新生児用肌着代 | 1 日 | 150円 |
| 処　置　料　等 | | |
| 死後処置料 | | 5,500円 |
| 浴衣 | | 2,530円 |

※本表の料金は「宮崎大学医学部附属病院諸料金規程」及び「宮崎大学医学部附属病院諸料金規程施行細則」に基づくものです。規定改正により料金等の変更がある場合があります。

※特等室・特別室の料金は13ページをご確認ください。

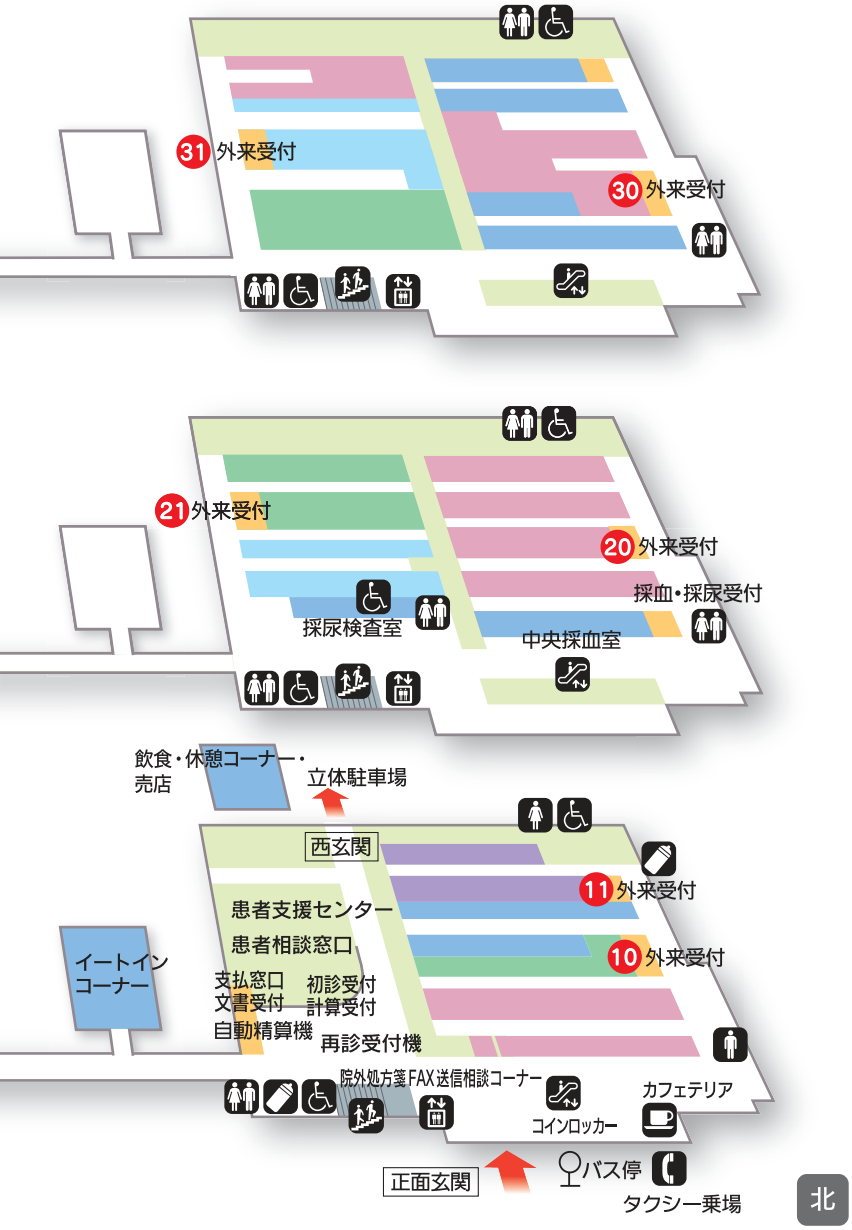
※選択食の料金は22ページをご確認ください。

# 病院フロア案内図


病　棟
5~7階
5~7階西病棟
5~7階東病棟
4階
4階西病棟
総合周産期母子
医療センター
4階東病棟
遺伝カウンセリング部
中央診療棟
3階
手術部
集中治療部
(ICU)
3階西病棟
家族控室
3階東病棟
2階
精神科外来・2階南病棟
輸血・細胞
治療部
CT室
検査部受付
生理検査室
(心電図・肺機能
脳波・心エコー)
放射線部受付
(レントゲン・CT)
光学医療診療部・
消化器病センター
(胃カメラ・大腸カメラ)
リハビリテーション部
2階東病棟
時間外出入口
1階
時間外受付
薬剤部受付
院内処方
救命救急センター
洗濯部
栄養相談室
調理実習室
総合案内・入院受付
RI検査室
PET-CT検査室
RI・PET-CT受付
ひなたサロン
腹部超音波検査室
コンビニ
ATMコーナー
簡易郵便局
美容室
理容室
臨床腫瘍科
外来化学療法室
緩和ケアセンター
血液浄化療法室
(透析室)
放射線治療受付
放射線治療室
南
病理診断科
・病理部
MRI検査室
MRI受付

エスカレーター　トイレ
エレベーター　身障者トイレ
カフェテリア　授乳室
公衆電話　階段

外来診療棟




■飲食・休憩コーナー・売店【1階】
平　日　9:00～16:00

■イートインコーナー【1階】
月・火・水・金・土　7:00～20:00

■コンビニ【1階】
（入院に必要な日用品の販売・取扱い）
7:00～21:00

■カフェテリア【1階】
月・火・水・金・土　7:30～17:00
木・日・祝　9:00～16:00

■美容室【1階】
平　日　9:00～15:00
土　曜　9:00～12:00

■理容室【1階】
平　日　9:00～18:00
日曜・祝日　9:00～16:00

■洗濯部【1階】
（簡易ベッド貸出し）
受付時間　平日　8:30～15:30
土曜・祝日　8:30～15:30

■簡易郵便局【1階】
取扱時間　平日のみ　9:00～16:00

■ATMコーナー【1階】
取扱時間　平日のみ　9:00～18:00

■郵便ポスト
1階　簡易郵便局前、コンビニ店内
各階　病棟エレベーターホール

■コインロッカー【外来診療棟　正面玄関横】

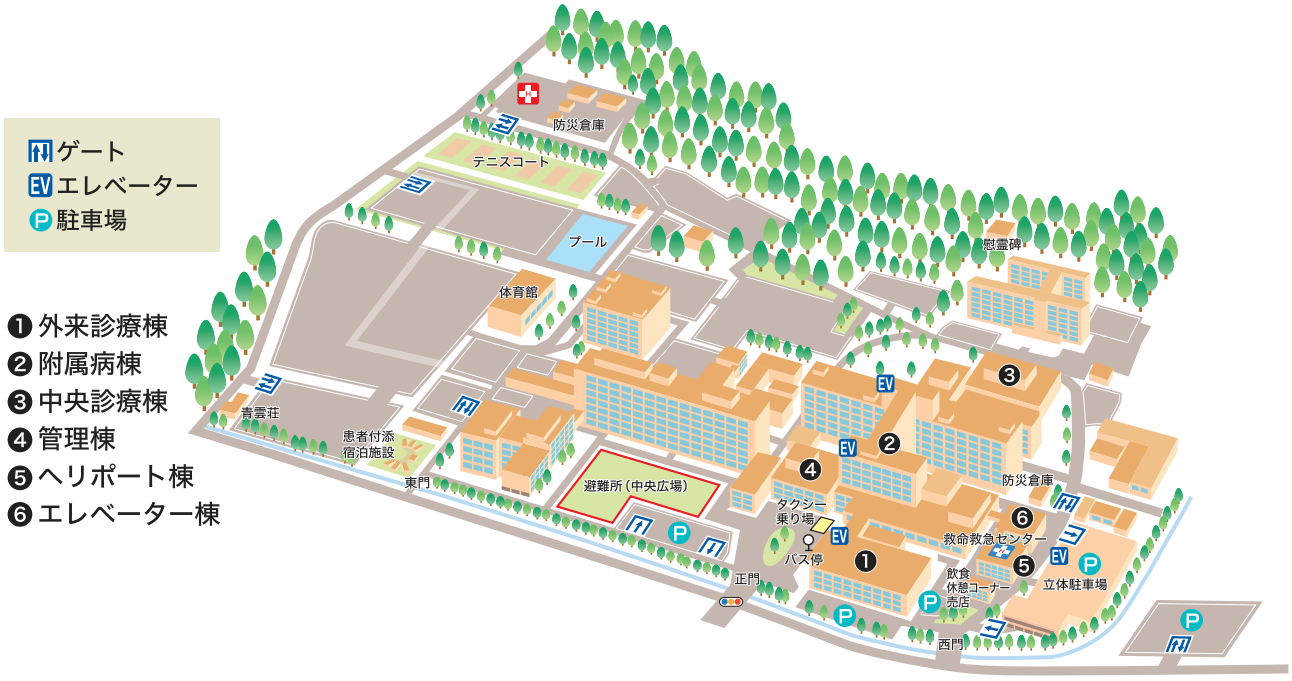
■公衆電話【各階病棟エレベーターホール】
テレホンカードはコンビニで販売しています。

■外来診療棟　正面・西玄関出入口
平　日　7:00～20:30
土曜・日曜・祝日　7:00～20:30

■時間外出入口
平　日　0:00～24:00
土曜・日曜・祝日　0:00～24:00

# 非常時には

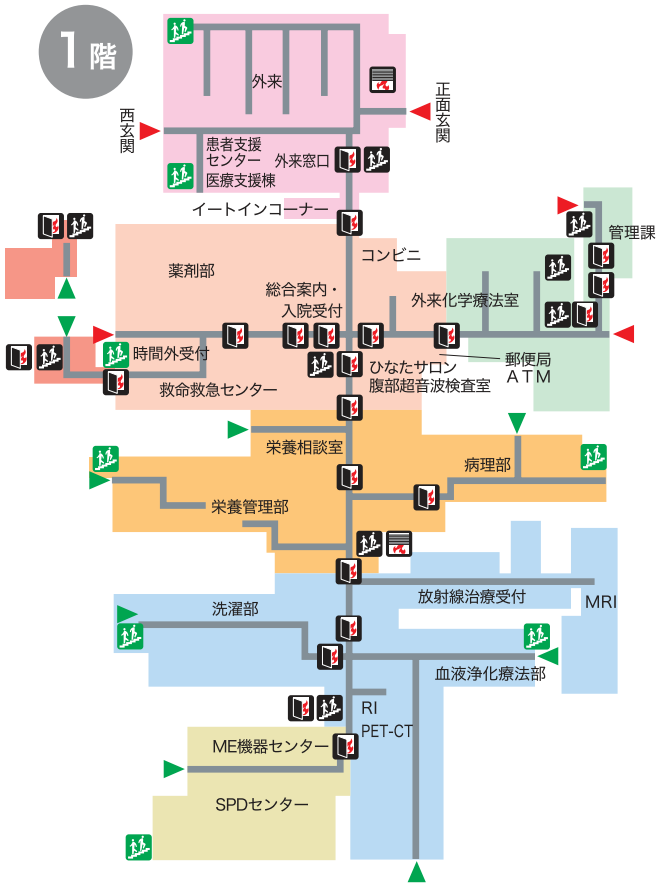
1. 非常口の場所を入院された時にご確認ください。
2. 非常の際、エレベーターは停止しますので、使用できません。
3. 火災等の非常時には、病院スタッフの誘導に従い落ち着いて、避難所（下図参照）に避難してください。

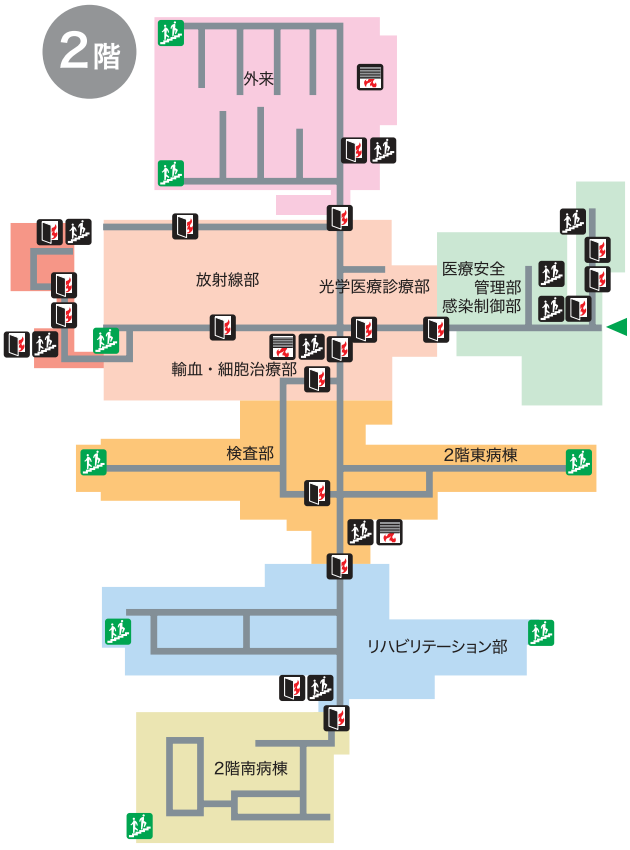



# 非常階段等案内図

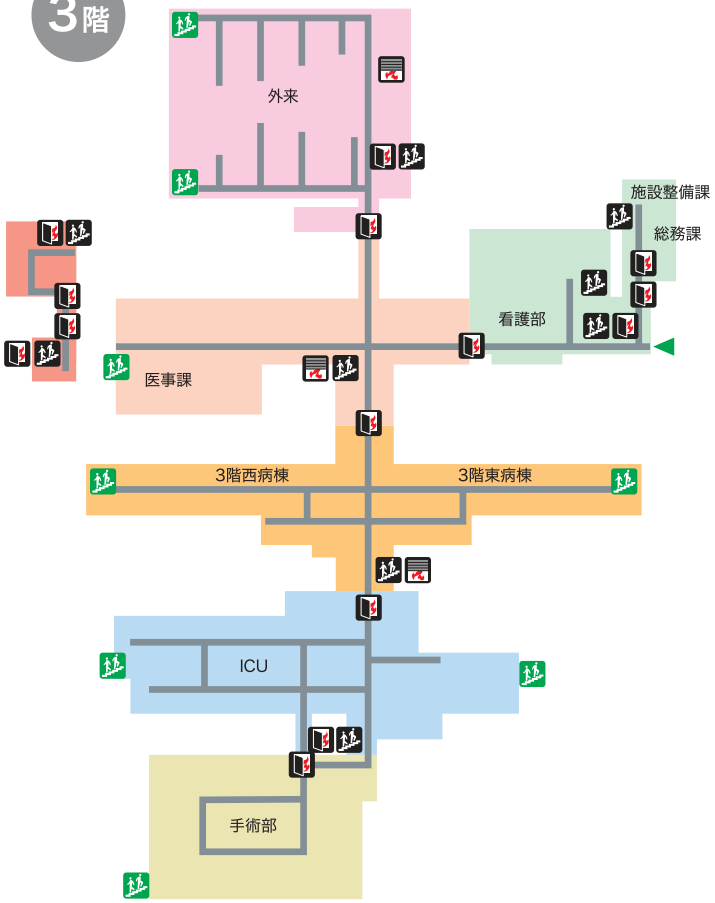
非常階段　階段　防火扉　防火シャッター　非常出口　出入口

外来診療棟　附属病棟（北）　附属病棟（中央）　附属病棟（南）　中央診療棟　管理棟　ヘリポート棟・エレベーター棟

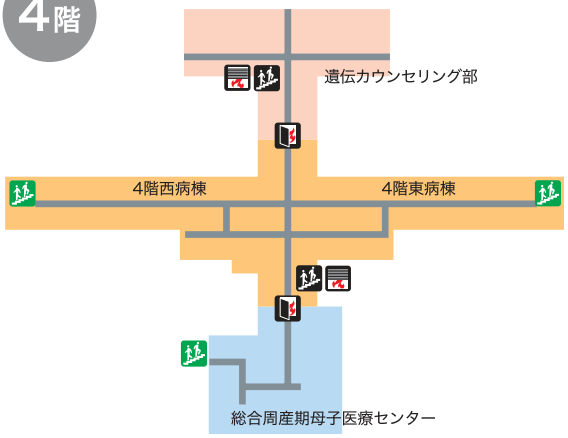


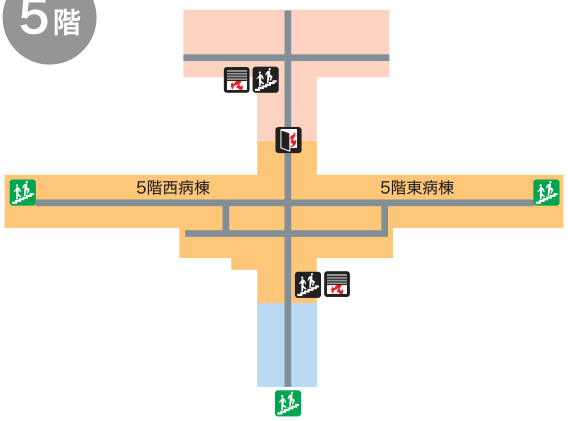
## 3階


外来
施設整備課
総務課
看護部
医事課
3階西病棟
3階東病棟
ICU
手術部

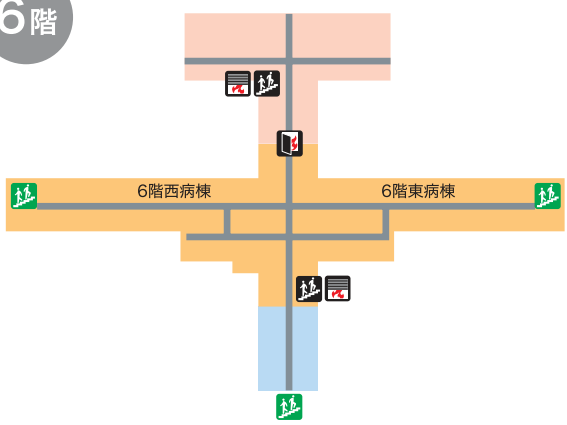
## 4階


遺伝カウンセリング部
4階西病棟
4階東病棟
総合周産期母子医療センター

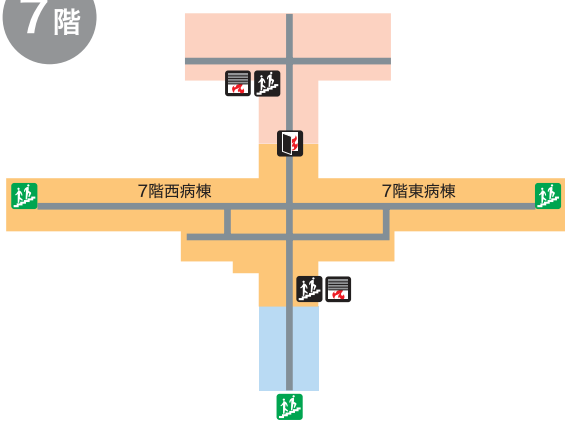
## 5階


5階西病棟
5階東病棟

## 6階


6階西病棟
6階東病棟

## 7階


7階西病棟
7階東病棟

# 諸施設のご案内

| 病棟 東 | 病棟 西 | 病棟 南 | 階 | 中央診療施設 その他 | 外来診療棟 |
|---|---|---|---|---|---|
| 泌尿器科<br>皮膚科<br>呼吸器外科 | 耳鼻いんこう・<br>頭頸部外科<br>歯科口腔外科<br>緩和ケア | | 7 | 難聴支援センター | |
| 眼科<br>脳神経外科 | 脳神経内科<br>呼吸器内科<br>膠原病内科<br>感染症内科 | | 6 | | |
| 血液内科<br>内分泌・代謝・<br>糖尿病内科<br>膠原病内科 | 循環器内科<br>腎臓内科 | | 5 | | |
| 小児科<br>小児外科<br>整形外科<br>耳鼻いんこう・頭頸部外科<br>脳神経外科<br>眼科<br>形成外科 | 産科・婦人科<br>整形外科<br>乳腺外科 | 総合周産期母子<br>医療センター | 4 | 遺伝カウンセリング部 | |
| 肝胆膵外科<br>消化管・内分泌外科<br>心臓血管外科<br>呼吸器外科<br>形成外科 | 消化器内科<br>がんセンター | 集中治療部<br>(ICU) | 3 | 看護部　手術部 | 泌尿器科<br>皮膚科<br>眼科<br>麻酔科<br>耳鼻いんこう・頭頸部外科<br>難聴支援センター<br>歯科口腔外科・矯正歯科<br>口唇口蓋裂・口腔育成センター<br>周術期口腔ケアセンター<br>形成外科 |
| 整形外科<br>放射線科 | | 精神科<br>(病棟・外来) | 2 | 検査部（心電図等）<br>光学医療診療部・消化器病センター<br>（胃カメラ・大腸カメラ）<br>放射線部（レントゲン・CT）<br>リハビリテーション部<br>輸血・細胞治療部 | 循環器内科<br>腎臓内科<br>血液内科<br>脳神経内科<br>呼吸器内科<br>内分泌・代謝・糖尿病内科<br>膠原病内科<br>感染症内科<br>消化器内科（消化管内科、<br>肝臓内科、胆膵内科）<br>肝胆膵外科<br>消化管・内分泌・小児外科<br>心臓血管外科<br>呼吸器・乳腺外科<br>整形外科<br>中央採血室<br>採尿検査室 |
| | | 材料部<br>ME機器センター | 1 | 血液浄化療法部<br>救命救急センター<br>病理部　薬剤部<br>臨床研究支援センター治験部門<br>RI　PET-CT<br>放射線治療　MRI<br>外来感染症トリアージ室<br>臨床腫瘍科　ひなたサロン<br>がんセンター　外来化学療法室<br>腹部超音波検査室<br>栄養相談室　洗濯部<br>総合案内・入院受付<br>時間外受付<br>コンビニ　簡易郵便局<br>イートインコーナー<br>ATMコーナー<br>美容室／理容室 | 産科・婦人科<br>小児科<br>脳神経外科<br>放射線科<br>外来特殊診察室<br>医療支援課<br>外来受付<br>文書受付窓口<br>カフェテリア<br>患者支援センター<br>難病・アレルギーセンター<br>院外処方箋受付<br>飲食・休憩コーナー<br>売店<br>※西入口前 |

# 病院駐車場について

病院駐車場は、外来患者さん専用としてご利用いただいておりますので、**入院中の駐車は原則禁止となります。無断で駐車した場合は、費用・車の管理ともに自己責任となります。**

また、ご面会の方（ご家族を含む）が、病院駐車場を利用された場合は、有料となります。

ただし、下記の場合、**1台に限り**無料にて駐車できます。

1. 入院日・退院日の送迎
2. 手術日の立ち合い
3. 病院からの要請（手術説明など）による来院

なお、無料処理の手続きは、下記の場所にて行っております。また、お手続きの際に、職員が来院目的等をお尋ねする場合がありますので、予めご了承ください。

**■月・火・水・金・土**

| | | |
|---|---|---|
| 時間内 | 外来診療棟1階 | 会計窓口 |
| | 病棟1階 | 総合案内・入院受付 |
| 時間外 | 病棟1階 | 時間外受付 |

（面会時間　14:00〜20:00）

**■木曜日・日曜日・祝日**

| | | |
|---|---|---|
| 時間内 | 病棟1階 | 総合案内・入院受付 |
| | 病棟1階 | 時間外受付 |
| 時間外 | 病棟1階 | 時間外受付 |

※時間内（8:30〜17:00）、時間外（17:00〜翌日 8:30）

## 駐車料金について

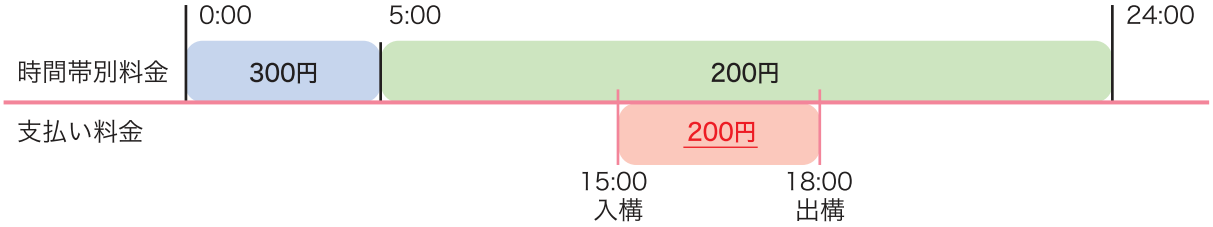
| 時間帯 | 料　金 |
|---|---|
| 60分以内 | 無　料 |
| 5:00〜24:00 | 200円 |
| 24:00〜　5:00 | 300円 |

※上記時間帯を超えるごとに、時間帯ごとの料金が加算されます。

例1　14時に駐車場に入り、14時50分に駐車場を出た場合




例2　15時に駐車場に入り、18時に駐車場を出た場合



# 患者支援センターのご案内

患者支援センターでは、病気によって生じる心配事や不安なこと等、患者さんとご家族が安心して療養生活が送れるよう、看護師と医療ソーシャルワーカー等の専門職が相談をお受けします。

| | |
|---|---|
| 窓口受付時間 | 月・火・水・金・土　9:00～16:30（木・日・祝日および年末年始は除く） |
| 対応時間 | 月・火・水・金・土　9:00～17:00（木・日・祝日および年末年始は除く） |
| 場　　所 | 外来診療棟　1階　患者支援センター　患者相談窓口 |
| 電　　話 | 0985-85-1909 |

## 入院について

- 何を準備すればいいのかな
- 入院日はいつかな

## 医療費について

- 医療費はどれくらいかかるかな
- 入院費を助成する制度はあるのかな

## 介護や福祉制度について

介護保険や福祉のサービスを受けるにはどうしたらいいの

## 患者申出療養

○○治療法は受けられるのか聞きたい

## がん相談

がんの治療など様々な心配事や不安について相談したい

## 在宅療養について

- 自宅で治療を続けるにはどうしたらいいの
- 訪問看護やヘルパーさんを利用するにはどうしたらいいの

## 退院後の療養場所について

- ひとりで生活できるかな
- 転院先の相談をしたい

## 長期療養による就労相談

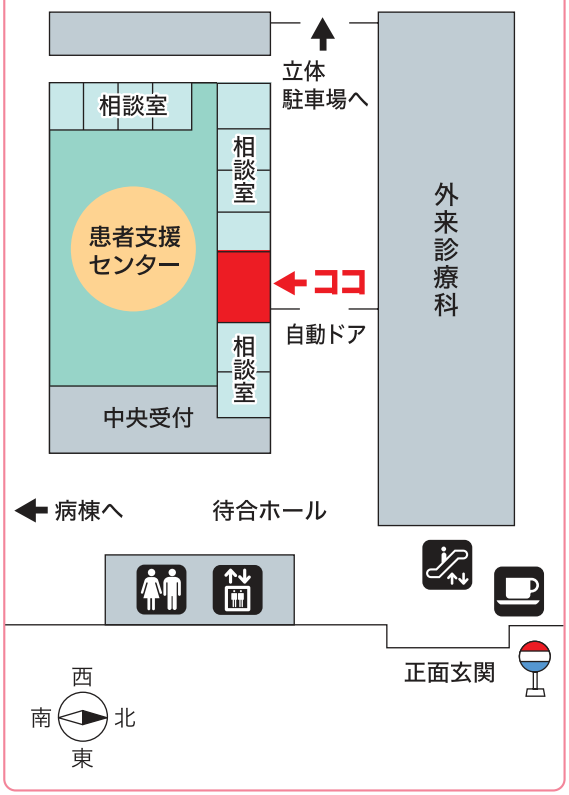
- 仕事について相談したい
- 治療しながら仕事を続けたい
- 職場復帰に不安があるので相談したい

## セカンドオピニオンについて

治療について他の病院の先生の意見を聞きたい

## 案内図

►外来診療棟　1階



# 患者相談窓口のご案内

本院では、患者さんやご家族からの病気に関するご質問や生活上及び療養上の不安、医療安全に係るご相談など、様々なご相談に対応するための患者相談窓口を設置しております。

ご相談内容に応じて、適切な部署や職種と連携を取りながら、公平・公正に問題解決できるように努めます。

| | |
|---|---|
| **相談窓口受付時間** | 月・火・水・金・土　9:00～16:30（木・日・祝日および年末年始は除く） |
| **対応時間** | 月・火・水・金・土　9:00～17:00（木・日・祝日および年末年始は除く） |
| **場　　所** | 外来診療棟　1階　患者支援センター　患者相談窓口 |

宮崎産業保健総合支援センター、宮崎労働局 ハローワーク宮崎による出張相談も開催しています。

- **宮崎労働局　ハローワーク宮崎**／開催日：毎週火曜日 10時～15時（祝祭日を除く）
- **宮崎産業保健総合支援センター**／開催日：毎月第2水曜日 9:30～11:30（祝祭日を除く）

# 宮崎市立田野病院



宮崎大学が指定管理者として管理・運営しています。

http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/tano/

## 田野病院　病院概要

- **院長**　塩見　一剛
- **病床数**　一般病棟42床（うち地域包括ケア病床36床）
- **標榜診療科**　内科、外科、整形外科、リハビリテーション科、
  耳鼻いんこう科（月・金午後）、放射線科、泌尿器科（水午前）
- **入院基本料**　一般病棟入院基本料（10対1入院基本料）
- **スタッフ**　常勤医師４名、看護師30名、薬剤師2名、臨床検査技師2名
  診療放射線技師2名、ソーシャルワーカー１名、ケアマネージャー1名、管理栄養士１名
  リハビリ専門職６名
- **診療時間**　月～金　8：30～12：00　　14：00～17：00
- **精密検査**　CT、MRI、上部消化管・下部消化管内視鏡、心エコー、
  腹部エコー（内視鏡、心エコーは要予約）
- **個室**　特別個室Ａ　（8,250円）１部屋　応接セット、バス／トイレ付、畳
  特別個室Ｂ　（5,500円）１部屋　ユニットバス付
  個室　（3,740円）６部屋　トイレ付
  多床室　３人部屋　４部屋　４人部屋　５部屋
  重症個室　２床



特別個室

## 宮崎大学医学部附属病院連携

### 宮崎大学病院と綿密な連携

- 入院時の一般検査やCT検査等を行うことで以下のことが期待できます。
  →入院までの待ち日数の短縮に繋がります。
  →手術待ちでの待機入院の期間が短くなります。
- 手術前の糖尿病のコントロールや必要な処置を行います。
- 治療、手術後回復のための療養を行います。




大学病院から田野病院まで　●距離：11.5km　●時間：車で19分

## リハビリテーション医療

### 医療の立場から患者様の地域リハビリテーションを推進いたします

ス タ ッ フ：理学療法士5名、言語聴覚士1名
リハビリ対象：整形疾患、外科的手術後、スポーツ障害、脳卒中、肺炎治療後、
廃用症候群などの患者様

特徴

- リハビリの視点から、患者様の自立した病棟内生活を支援いたします。
- 看護師、ソーシャルワーカー等と連携し、患者様の社会復帰を進めます。
- 自宅退院を目指した実践的なリハビリを行います。
  例）自宅環境の調査を目的とした家屋訪問、トイレ・入浴時の動作獲得練習、
  通院・外出のための応用歩行や自動車の乗り降りの実技練習など

### リハビリ施設基準

- 呼吸器リハビリテーション科（Ⅰ）
- 運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
- 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅲ）
- 廃用症候群リハビリテーション料（Ⅲ）



リハビリテーションセンター

# 交通機関の案内




| | |
|---|---|
| ● 宮崎駅からバスを利用（西１のりば） | |
| → 「大学病院・宮崎大学行」【清武経由】所要時間　約40分<br>→ 「大学病院・宮崎大学行」【まなび野経由】所要時間　約42分<br>→ 「宮崎大学・大学病院行」【木花台経由】所要時間　約45分 | |
| ● 宮交シティバスセンター（JR南宮崎駅近く）からバスを利用（17番18番のりば） | |
| → 「大学病院・宮崎大学行」【清武経由】所要時間　約25分<br>→ 「大学病院・宮崎大学行」【まなび野経由】所要時間　約27分<br>→ 「宮崎大学・大学病院行」【木花台経由】所要時間　約30分 | |
| ● JR清武駅（→JR清武前バス停）からバスを利用 | |
| → 「大学病院・宮崎大学行」に乗車　所要時間　約7分 | |
| ● 宮崎空港からタクシーを利用 | |
| → 大学病院まで約10キロ　所要時間　約15分 | |
| ● 高速道路を利用 | |
| → 清武インターから約10分 | |

※バス利用の場合は、大学病院前で降車してください。

## 所在地


国立大学法人

**宮崎大学医学部附属病院**

〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200番地

TEL 0985-85-1510（代表）

http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/hospital/


［令和8年10月発行］